

令和 7 年 3 月 4 日

第 1 回 定例会 議案

(別冊 2－1)

厚真町議会

調査結果（教科）

小学校	国語						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	60	68	62	67	69	63	64.8
北海道（公立）	53	63	63	64	66	67	62.7
全国（公立）	54.7	63.8	64.7	65.6	67.2	67.7	64.0

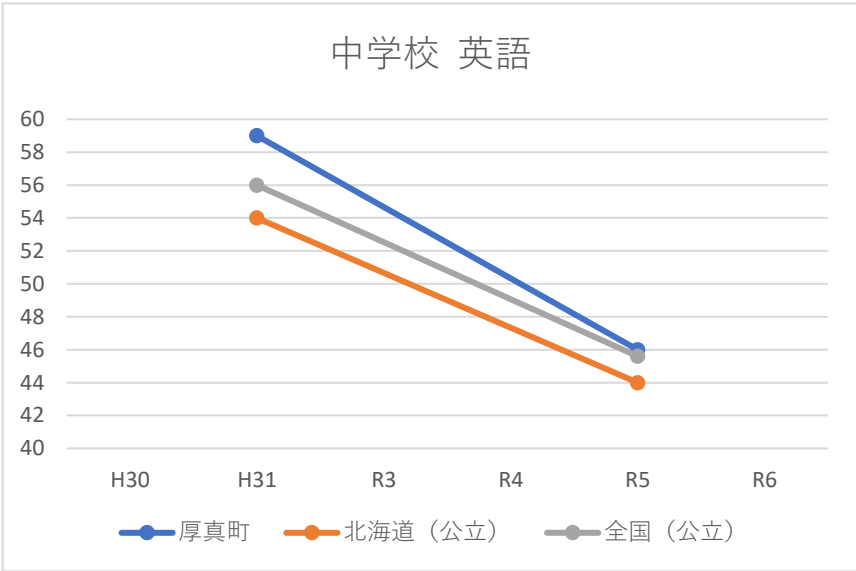
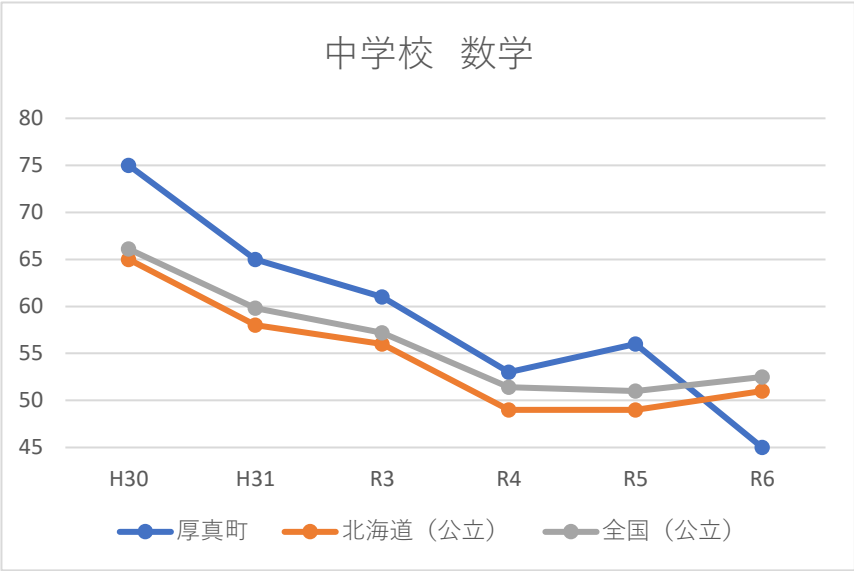
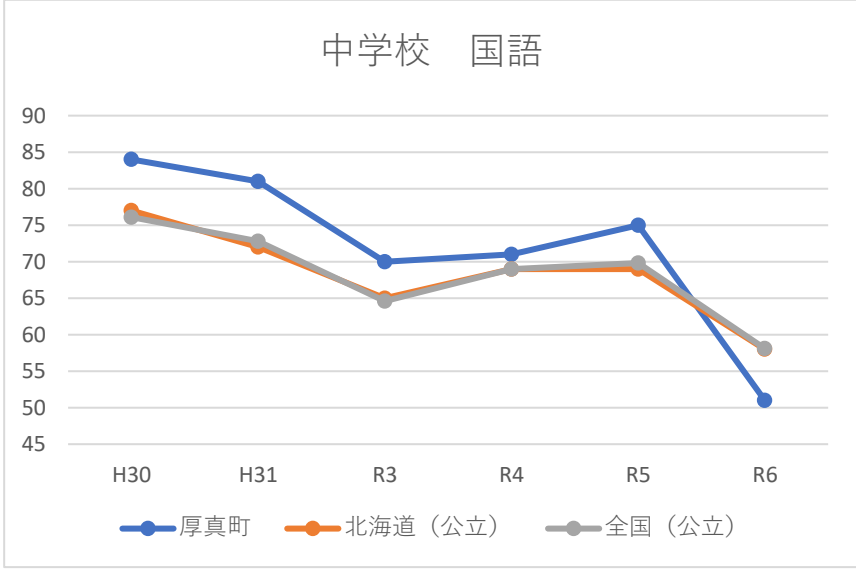
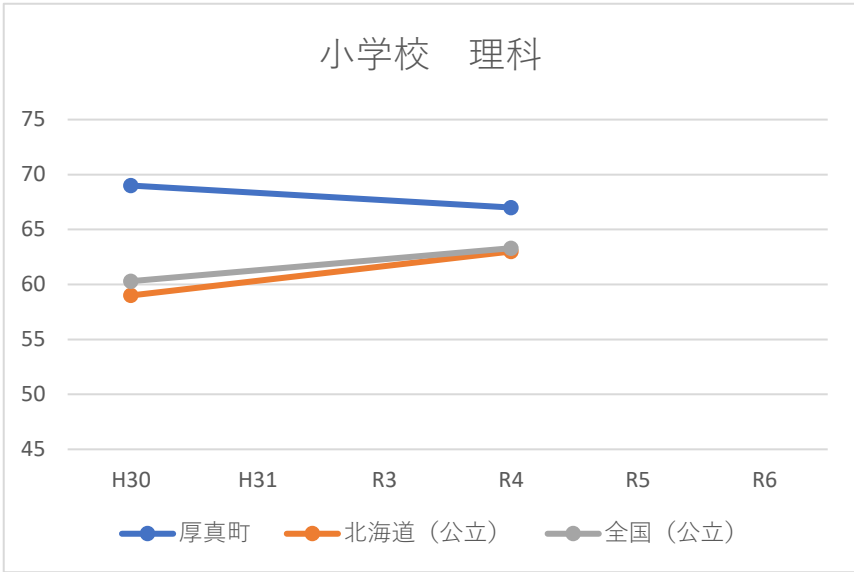
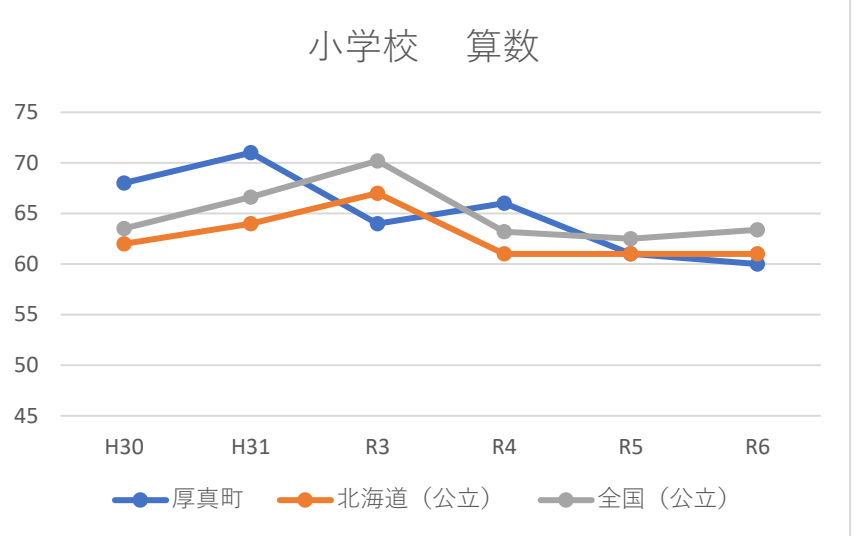
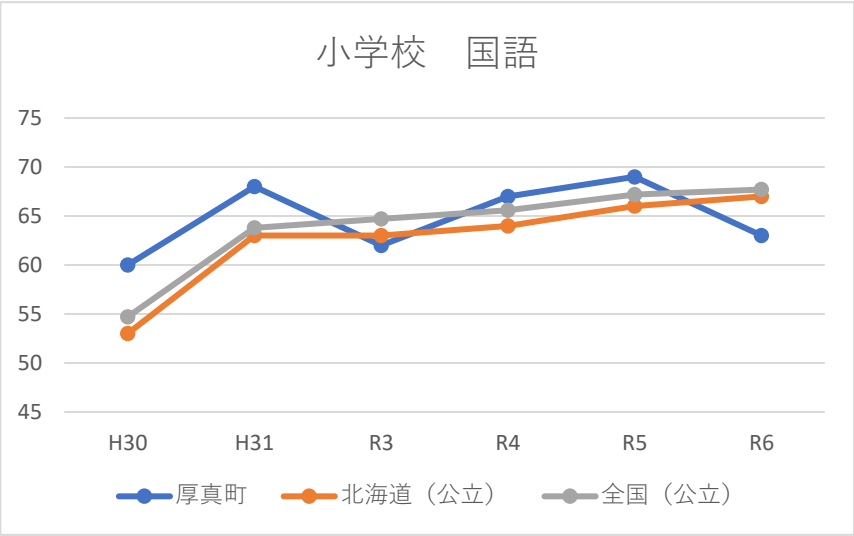
小学校	算数						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	68	71	64	66	61	60	65.0
北海道（公立）	62	64	67	61	61	61	62.7
全国（公立）	63.5	66.6	70.2	63.2	62.5	63.4	64.9

小学校	理科						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	69			67			68.0
北海道（公立）	59			63			61.0
全国（公立）	60.3			63.3			61.8

中学校	国語						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	84	81	70	71	75	51	72.0
北海道（公立）	77	72	65	69	69	58	68.3
全国（公立）	76.1	72.8	64.6	69	69.8	58.1	68.4

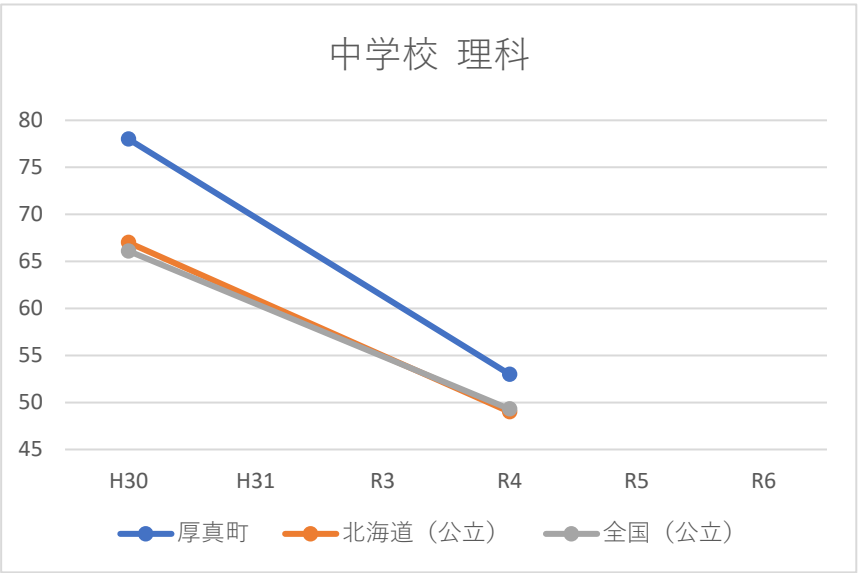
中学校	数学						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	75	65	61	53	56	45	59.2
北海道（公立）	65	58	56	49	49	51	54.7
全国（公立）	66.1	59.8	57.2	51.4	51	52.5	56.3

中学校	英語						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町		59			46		52.5
北海道（公立）		54			44		49.0
全国（公立）		56			45.6		50.8



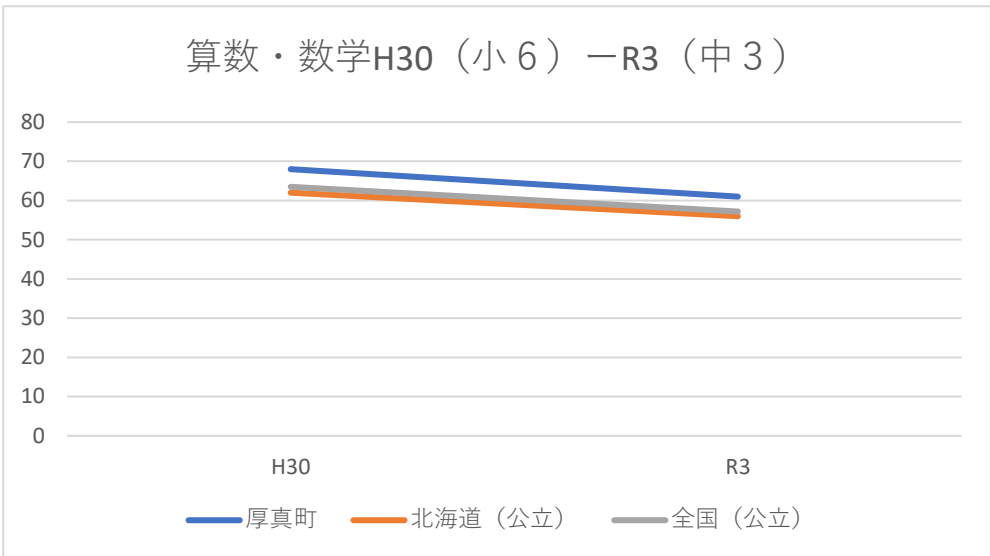
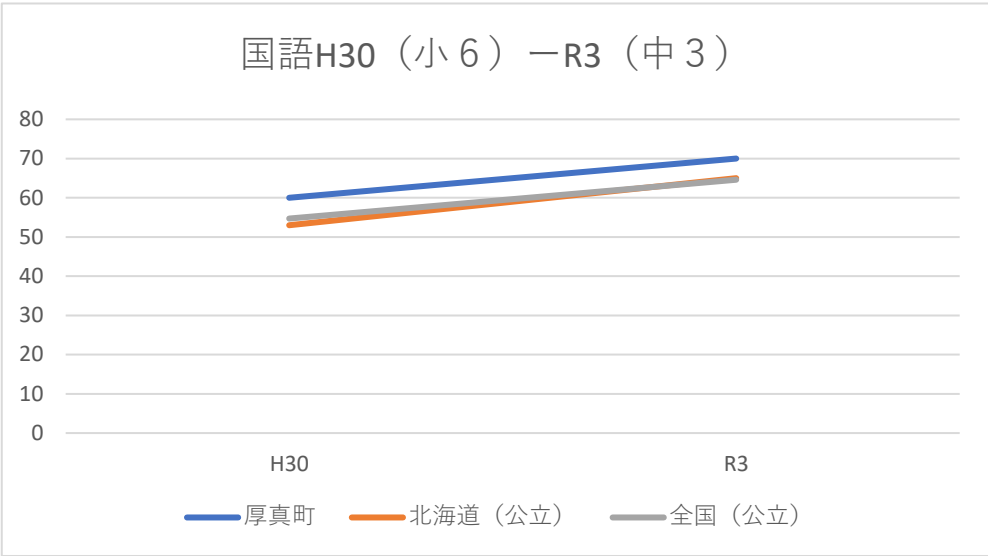
調査結果（教科）

中学校	理科						平均
	H30	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町	78			53			65.5
北海道（公立）	67			49			58.0
全国（公立）	66.1			49.3			57.7



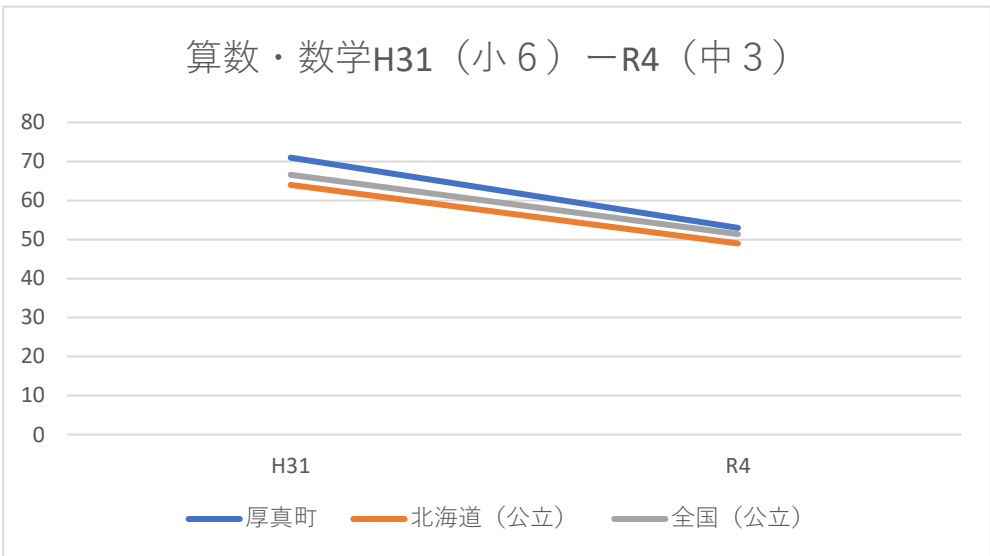
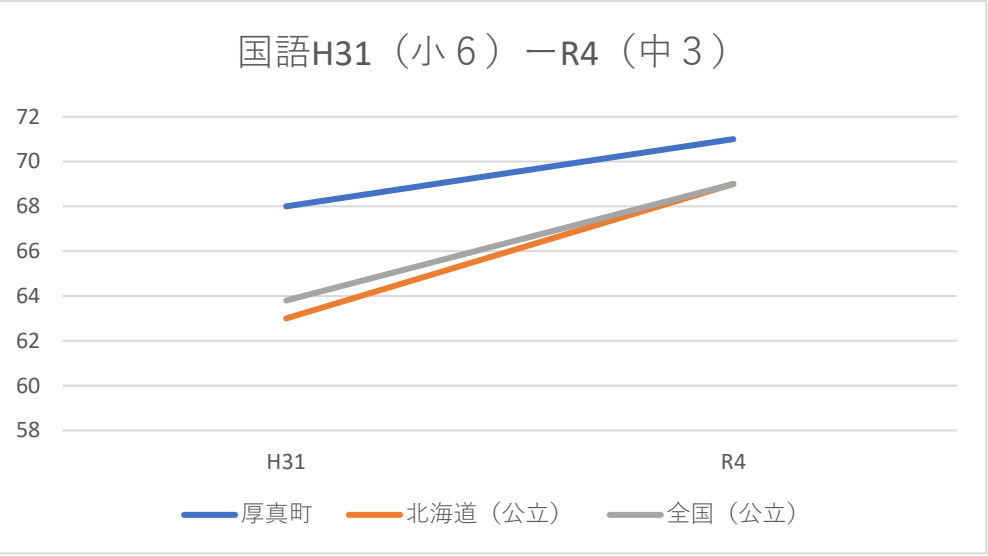
	国語	
	H30	R3
厚真町	60	70
北海道（公立）	53	65
全国（公立）	54.7	64.6

	算数・数学	
	H30	R3
厚真町	68	61
北海道（公立）	62	56
全国（公立）	63.5	57.2



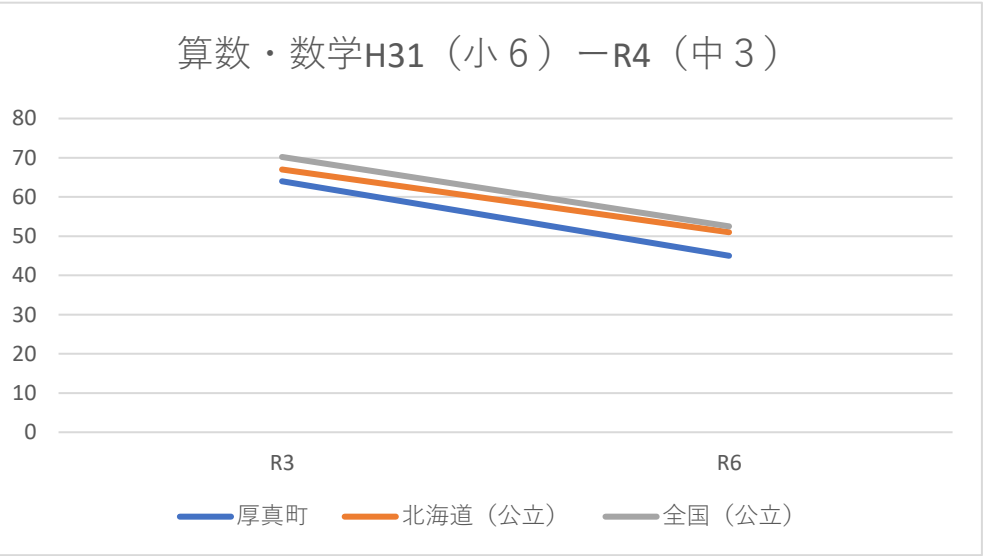
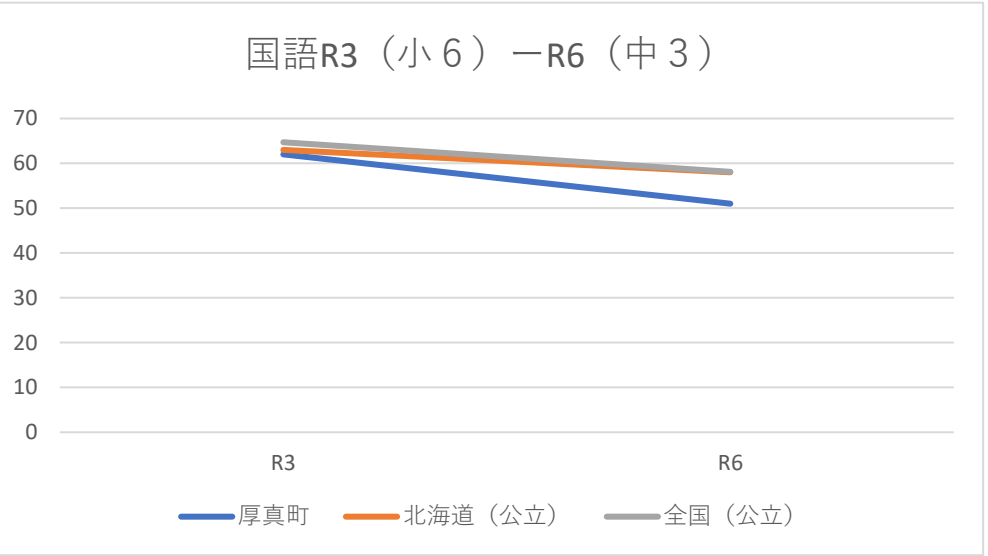
	国語	
	H31	R4
厚真町	68	71
北海道（公立）	63	69
全国（公立）	63.8	69

	算数・数学	
	H31	R4
厚真町	71	53
北海道（公立）	64	49
全国（公立）	66.6	51.4



	国語	
	R3	R6
厚真町	62	51
北海道（公立）	63	58
全国（公立）	64.7	58.1

	算数・数学	
	R3	R6
厚真町	64	45
北海道（公立）	67	51
全国（公立）	70.2	52.5



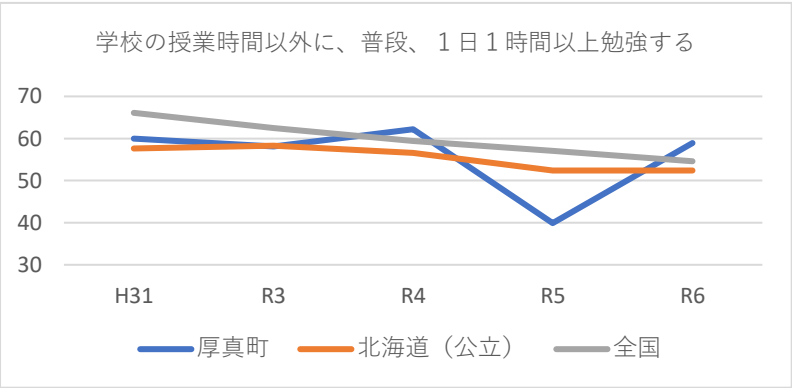
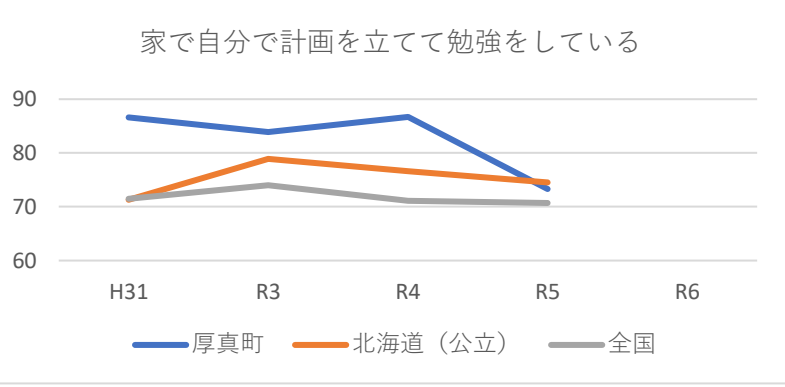
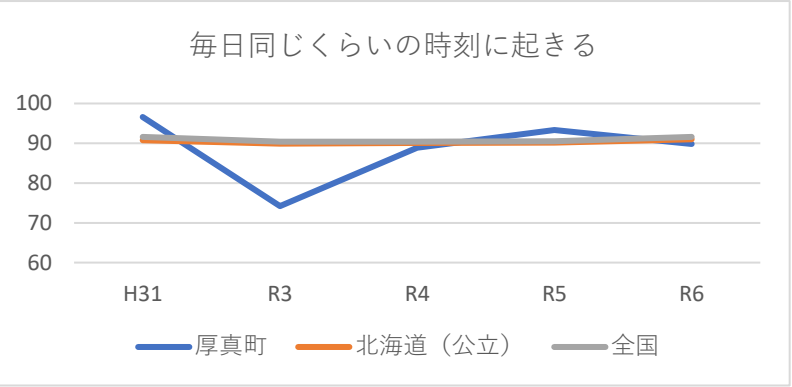
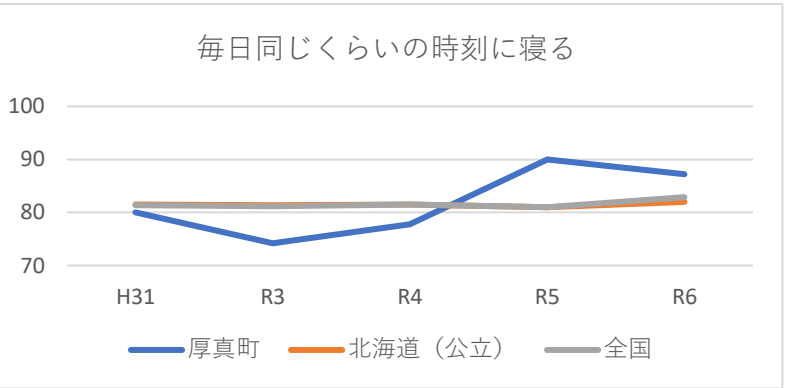
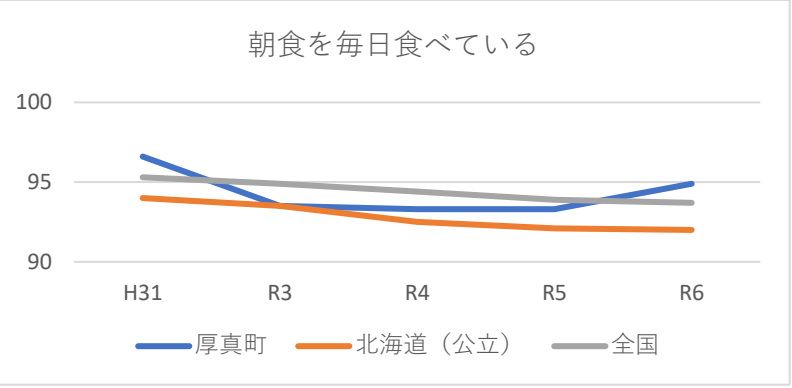
	朝食を毎日食べている					
	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	96.6	93.5	93.3	93.3	94.9	94.3
北海道（公立）	94	93.5	92.5	92.1	92	92.8
全国	95.3	94.9	94.4	93.9	93.7	94.4

	毎日同じくらいの時刻に寝る					
	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	80	74.2	77.8	90	87.2	81.8
北海道（公立）	81.5	81.4	81.5	81	82	81.5
全国	81.4	81.2	81.5	81	82.9	81.6

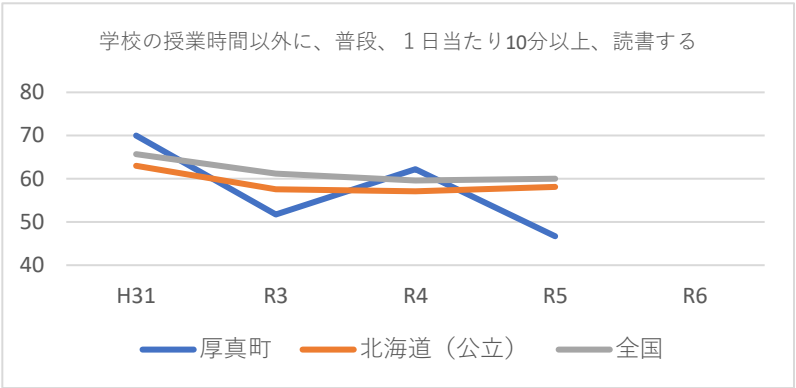
	毎日同じくらいの時刻に起きる					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	96.6	74.2	88.9	93.3	89.8	88.6
北海道（公立）	90.8	89.9	90.1	90.2	91	90.4
全国	91.6	90.4	90.4	90.5	91.6	90.9

	家で自分で計画を立てて勉強をしている					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	86.6	83.9	86.7	73.3		82.6
北海道（公立）	71.3	78.9	76.6	74.5		75.3
全国	71.5	74	71.1	70.7		71.8

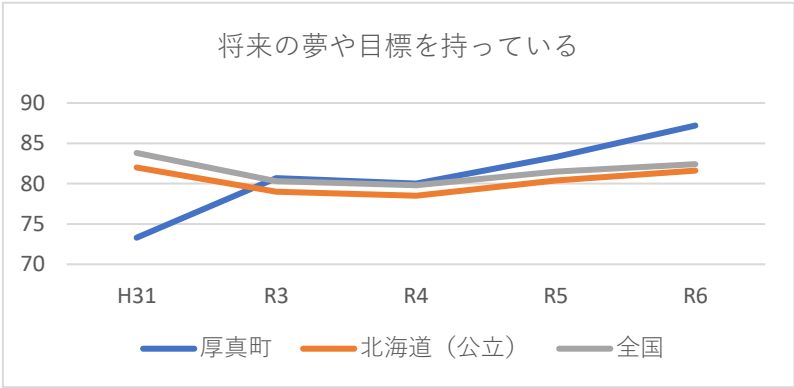
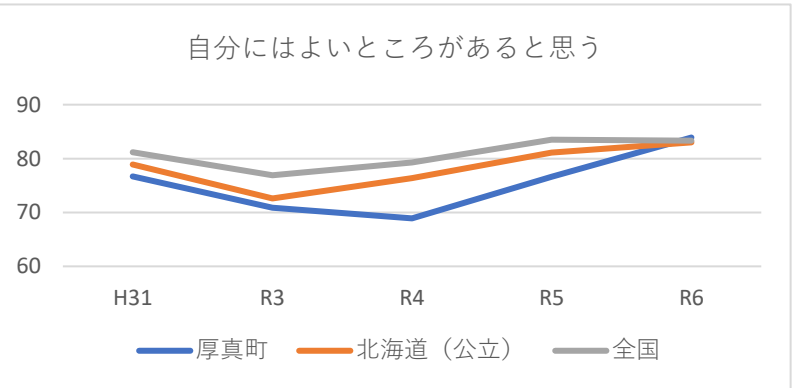
	学校の授業時間以外に、普段、1日1時間以上勉強する					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	60	58.1	62.2	39.9	58.9	55.8
北海道（公立）	57.6	58.3	56.6	52.4	52.4	55.5
全国	66.1	62.5	59.4	57.1	54.6	59.9



	学校の授業時間以外に、普段、1日当たり10分以上、読書する					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	70	51.7	62.2	46.7		57.7
北海道（公立）	63	57.6	57.1	58.1		59.0
全国	65.7	61.2	59.6	60		61.6

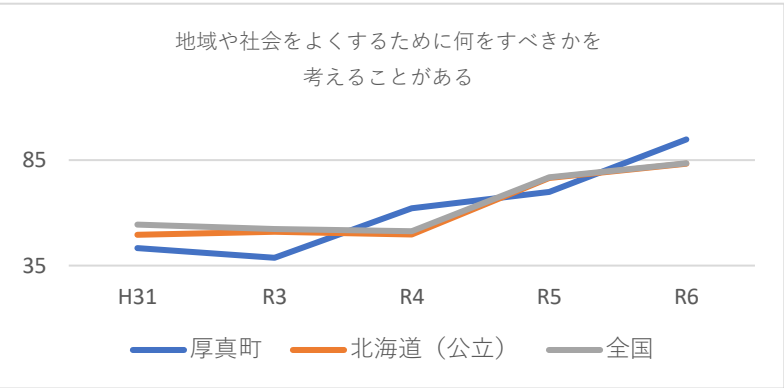


	自分にはよいところがあると思う					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	76.7	70.9	68.9	76.6	83.9	75.4
北海道（公立）	78.9	72.6	76.4	81.1	83	78.4
全国	81.2	76.9	79.3	83.5	83.3	80.8

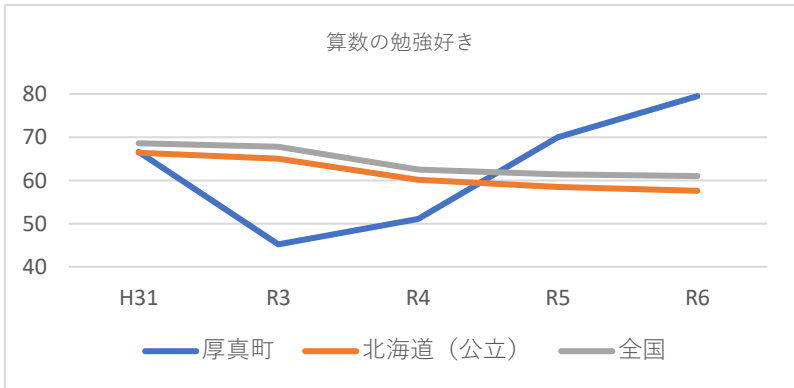
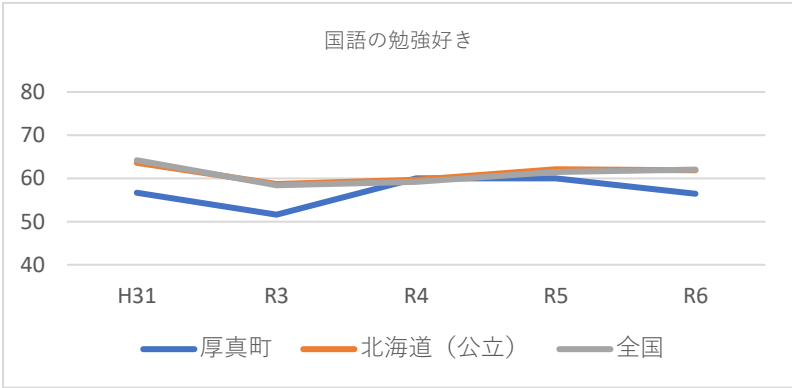


	将来の夢や目標を持っている					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	73.3	80.7	80	83.3	87.2	80.9
北海道（公立）	82	79	78.5	80.4	81.6	80.3
全国	83.8	80.3	79.8	81.5	82.4	81.6

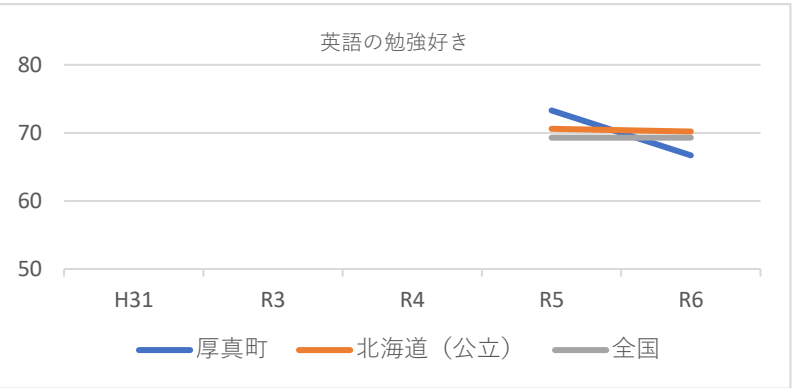
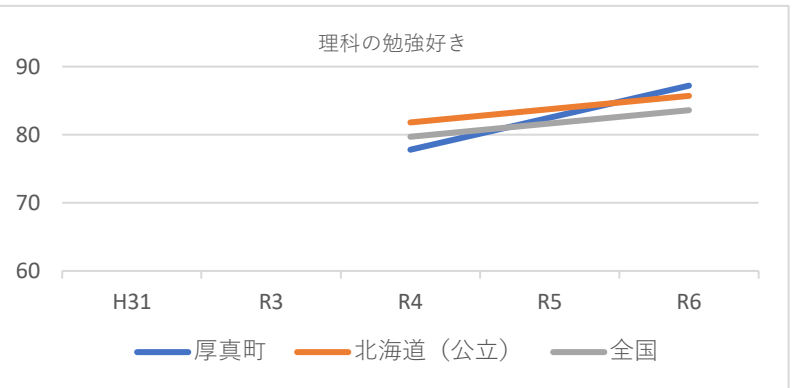
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	43.3	38.7	62.2	70	94.8	61.8
北海道（公立）	49.6	51	49.7	76.6	83.3	62.0
全国	54.5	52.4	51.3	76.8	83.5	63.7



	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか（R6から）（グラフなし）					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町						97.5
北海道（公立）						90.9
全国						91.7



	国語の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	56.7	51.6	60	60	56.4	56.9
北海道（公立）	63.6	58.7	59.7	62.1	61.9	61.2
全国	64.2	58.4	59.2	61.5	62	61.1



	算数の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	66.6	45.2	51.1	70	79.5	62.5
北海道（公立）	66.4	65	60.1	58.5	57.6	61.5
全国	68.6	67.8	62.5	61.4	61	64.3

	理科の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町			77.8		87.2	82.5
北海道（公立）			81.8		85.7	83.8
全国			79.7		83.6	81.7

	英語の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町				73.3	66.7	70.0
北海道（公立）				70.6	70.2	70.4
全国				69.3	69.3	69.3

	朝食を毎日食べている					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	100	89.6	92.6	90	93.5	93.1
北海道（公立）	92.4	91.7	90.3	88.8	96.5	91.9
全国	93.1	92.8	91.9	91.2	97	93.2

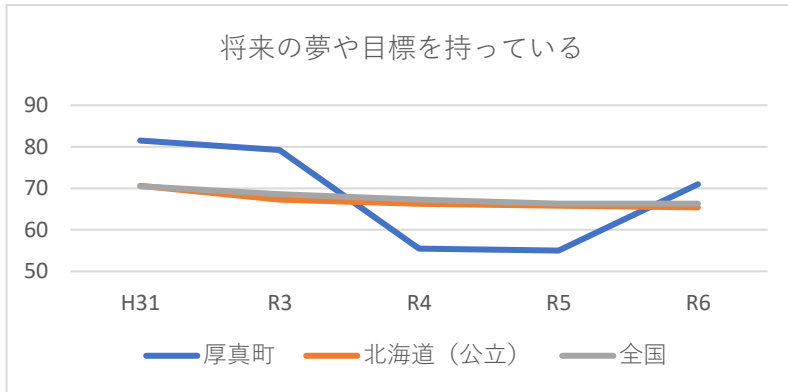
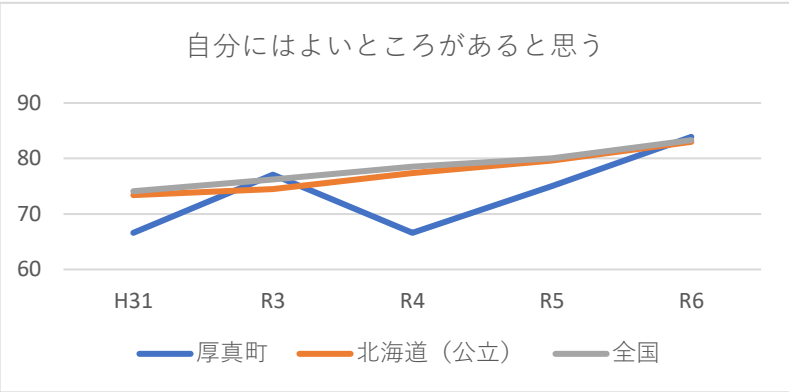
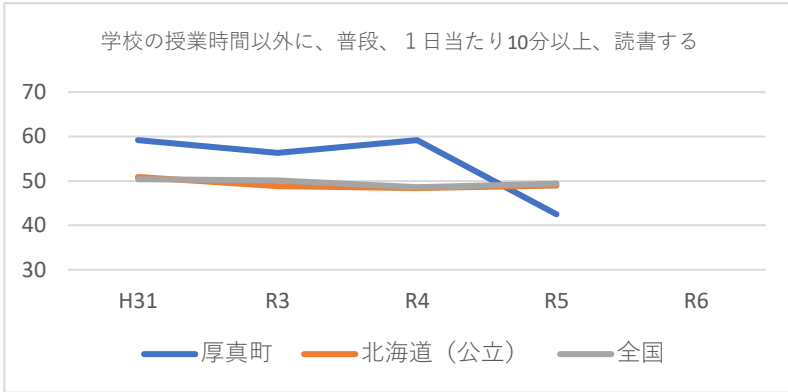
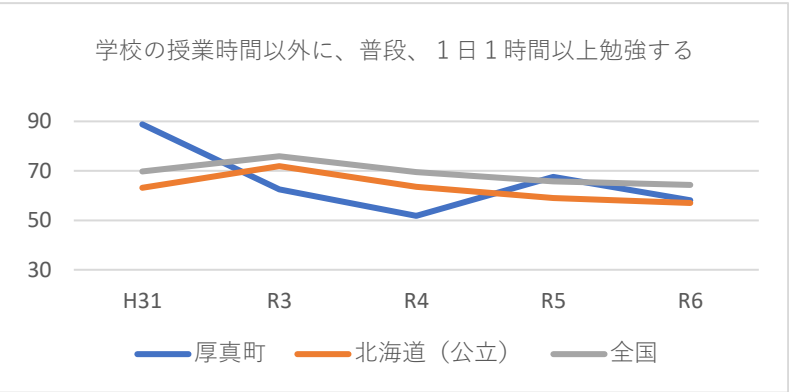
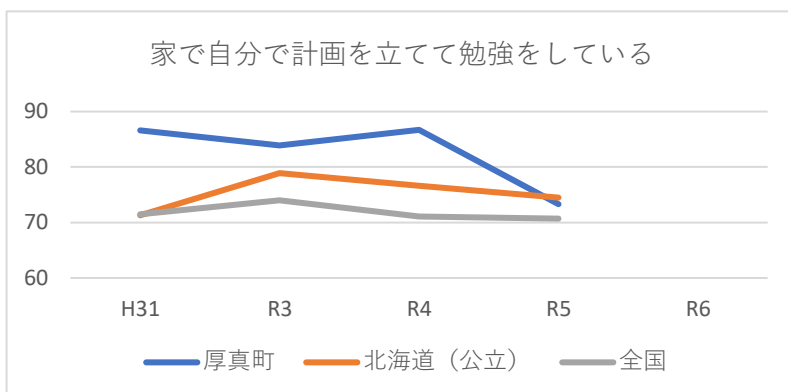
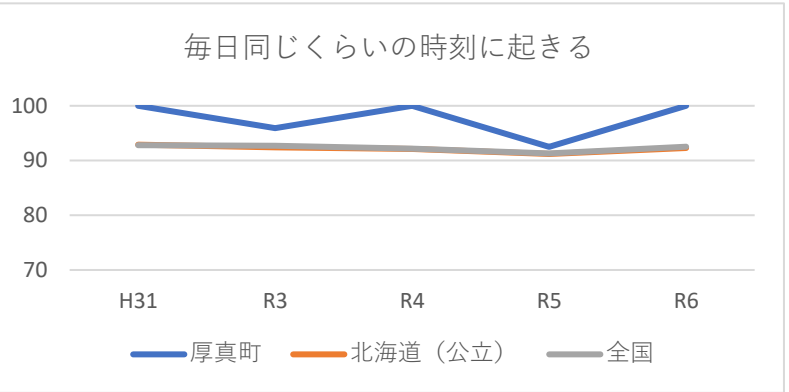
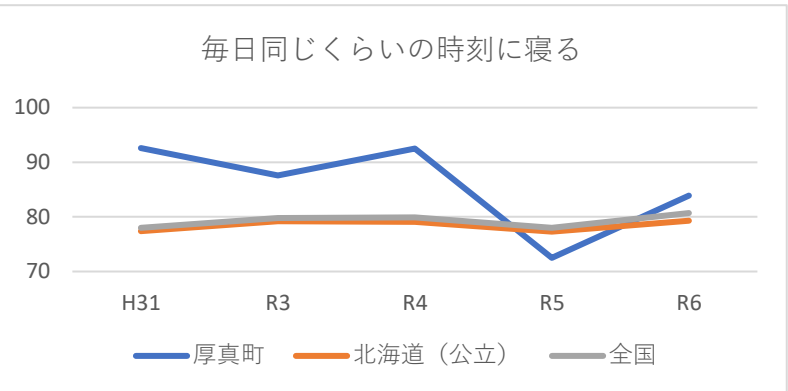
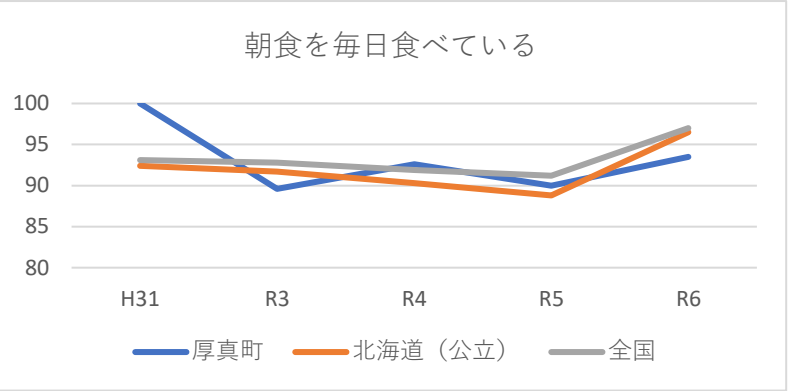
	毎日同じくらいの時刻に寝る					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	92.6	87.6	92.5	72.5	83.9	85.8
北海道（公立）	77.4	79.2	79.1	77.3	79.3	78.5
全国	78	79.8	79.9	78	80.7	79.3

	毎日同じくらいの時刻に起きる					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	100	95.9	100	92.5	100	97.7
北海道（公立）	92.9	92.4	92.1	91.2	92.3	92.2
全国	92.8	92.7	92.2	91.3	92.5	92.3

	家で自分で計画を立てて勉強をしている					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	86.6	83.9	86.7	73.3		82.6
北海道（公立）	71.3	78.9	76.6	74.5		75.3
全国	71.5	74	71.1	70.7		71.8

	学校の授業時間以外に、普段、１日１時間以上勉強する					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	88.8	62.5	51.8	67.5	58.1	65.74
北海道（公立）	63.2	71.9	63.6	59	57	62.94
全国	69.8	75.9	69.5	65.8	64.3	69.06

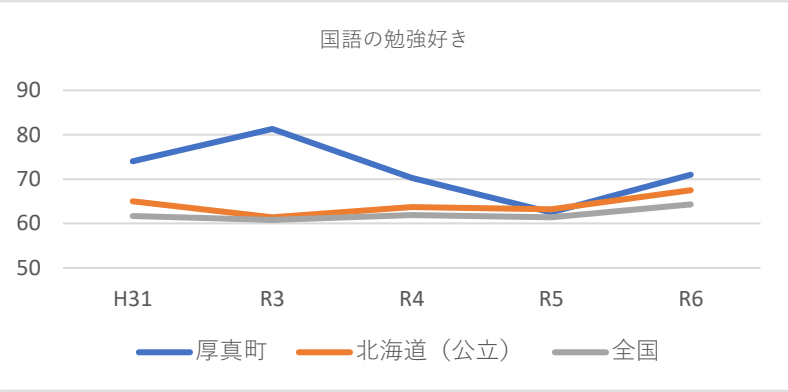
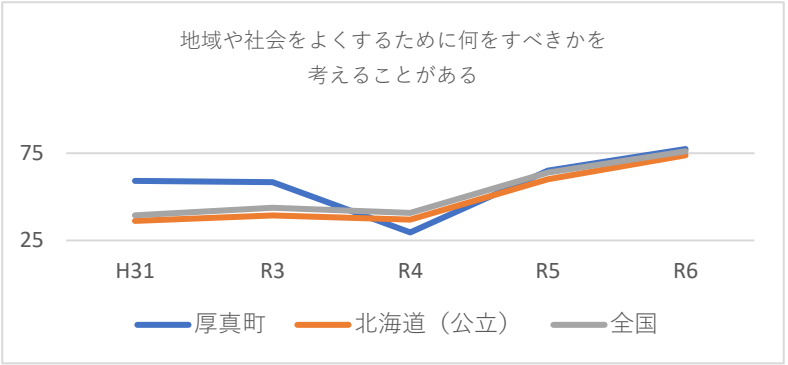
	学校の授業時間以外に、普段、１日当たり10分以上、読書する					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	59.2	56.3	59.2	42.5		54.3
北海道（公立）	50.9	48.8	48.4	49		49.3
全国	50.4	50.1	48.6	49.4		49.6



	自分にはよいところがあると思う					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	66.6	77.1	66.6	75	83.9	73.8
北海道（公立）	73.4	74.5	77.4	79.6	83	77.6
全国	74.1	76.2	78.5	80	83.3	78.4

	将来の夢や目標を持っている					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	81.5	79.2	55.5	55	71	68.4
北海道（公立）	70.6	67.3	66.3	65.8	65.4	67.1
全国	70.5	68.6	67.3	66.3	66.3	67.8

	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	59.2	58.4	29.6	65	77.4	57.9
北海道（公立）	36.2	39.4	37	60	73.8	49.3
全国	39.4	43.8	40.7	63.9	76.1	52.8



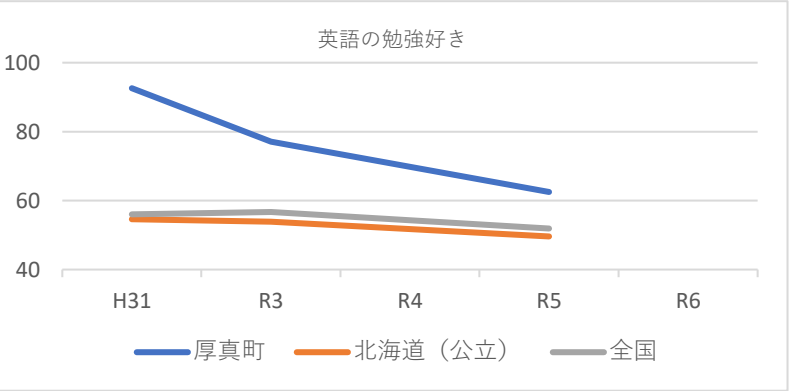
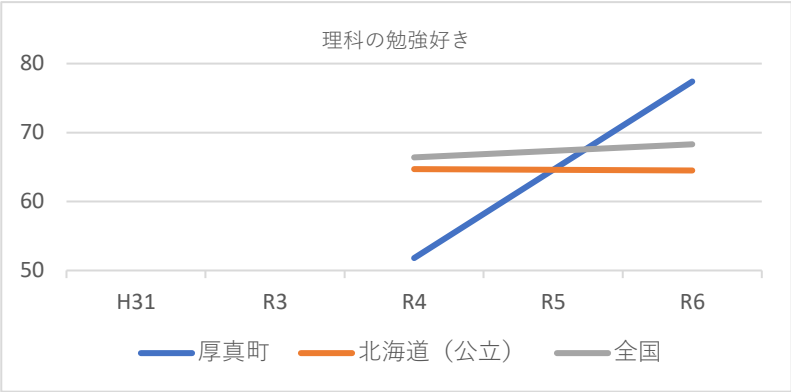
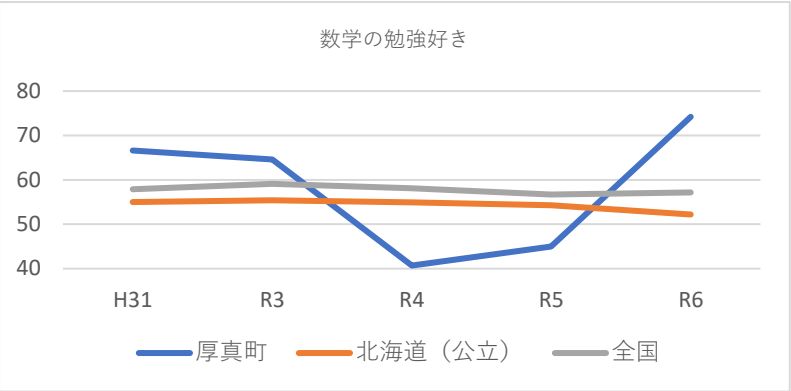
	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか（R6から）（グラフなし）					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	
厚真町					97.5	
北海道（公立）					90.9	
全国					91.7	

	国語の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	74	81.3	70.3	62.5	71	71.8
北海道（公立）	65	61.4	63.7	63.2	67.5	64.2
全国	61.7	60.8	61.9	61.4	64.3	62.0

	数学の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	66.6	64.6	40.7	45	74.2	58.2
北海道（公立）	55	55.4	54.9	54.3	52.2	54.4
全国	57.9	59.1	58.1	56.7	57.2	57.8

	理科の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町			51.8		77.4	64.6
北海道（公立）			64.7		64.5	64.6
全国			66.4		68.3	67.4

	英語の勉強好き					
質問項目	H31	R3	R4	R5	R6	平均
厚真町	92.6	77.1		62.5		77.4
北海道（公立）	54.6	53.9		49.6		52.7
全国	56	56.7		51.9		54.9



厚真町 ゼロカーボン推進事業 予定表

事業項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)
基礎調査 (地域再エネ導入戦略)	基礎調査								
基本計画 (ゼロカーボン・ビルディング構築計画)	計画策定								
ゼロカーボン・モビリティ導入事業	宮の森 こども園	上厚真 店舗		オフグリッド ハウス					
住まいのゼロカーボン化推進補助事業		補助事業実施期間は令和12年度(2030年)末までを予定							
上厚真ゼロカーボン・ビルディング整備事業 (基本構想・基本計画・設計)		エリア デザイン	基本設計	東エリア 実施設計	西エリア 実施設計				
上厚真ゼロカーボン・ビルディング整備事業 (子育て支援住宅整備事業)			5戸 道路整備	5戸 道路整備					
上厚真ゼロカーボン・ビルディング整備事業 (新規分譲宅地整備事業)					東エリア 造成工事	西エリア 造成工事Ⅰ期	西エリア 造成工事Ⅱ期	西エリア 造成工事Ⅲ期	西エリア 造成工事Ⅳ期
厚南会館改修整備事業 (ZEB化・機能改善)				基本構想	基本設計	実施設計	改修工事		
スマート物流導入事業 (共同集配・ラストワンマイルサービス)	実証実験	先進地視察・導入可能性調査			運営体制構築 拠点設計	拠点整備 ドローン・EV導入	運営開始 飛行経路構築	事業実装	
再エネインフラ整備事業	先進地視察・情報収集・導入手法検討				可能性調査 FS調査	設備基本設計	設備詳細設計	再エネインフラ設備整備	
ゼロカーボン・ドライブ導入事業 (充電施設・カーシェアリング)			先進地視察・情報収集・導入手法検討			事業者選定 充電設備・EV導入	事業者実装		
新庁舎等ESP導入事業 (エネルギー関連設備第三者所有)			情報収集 導入検討	事業者 選定	実施設計	エネルギー関連設備 施工	サービス開始(契約期間は協議による)		
PPA導入事業 (オフサイト方式/グリーン電力)			情報収集 導入検討	事業者 選定	実施設計	発電設備施工	サービス開始(契約期間は協議による)		

項目の実施は、可能性調査等の結果による。

厚真町ゼロカーボン・ビレッジデザインビジョン（案）

取り組みの目線

上厚真の豊かなまちデザイン

暮らしは自分の家と土地だけで完結するものではありません。

まちの豊かさが暮らしの豊かさでもあります。

この上厚真らしい豊かなまちとはどんなだろう？

そのまちの豊かな住宅地はどんなだろう？

厚真町らしい豊かな暮らしのある住宅地を作るために、

まちづくりの夢から本計画は始まります。

まちづくりのコンセプト



可能性を拓く、開かれたまち

厚真町は先駆的な取り組みあふれるオープンマインドなまちです。

その厚真町を体現するのが上厚真です。

社交的で好奇心旺盛なオープンマインドな住人が集い、

新しい出会いや新しい趣味、はたまた「まちづくり」を楽しんでいます。

このまちは、厚真町内、北海道内、はては世界から人が訪れる場所でもあります。

人が集い、みんなとまちの可能性を拓く、開かれたまち。厚真町の新しいまちが誕生します。



まちの未来構想

商業・コミュニティ ゼロカーボンビレッジ計画地



まちの未来構想

商業・コミュニティ ゼロカーボンビレッジ計画地



住民の流れ、レジャー客の流れが交差する上厚真コアを開かれたまちの第一のフィールドとします。企業連携や商業を誘致したりと、外とつながる場所になりながら、催しや商いなど住民主導のフィールドとなって、開く/集う/創るの発想で、賑わいを集め広げる場所になります。

まちの未来構想

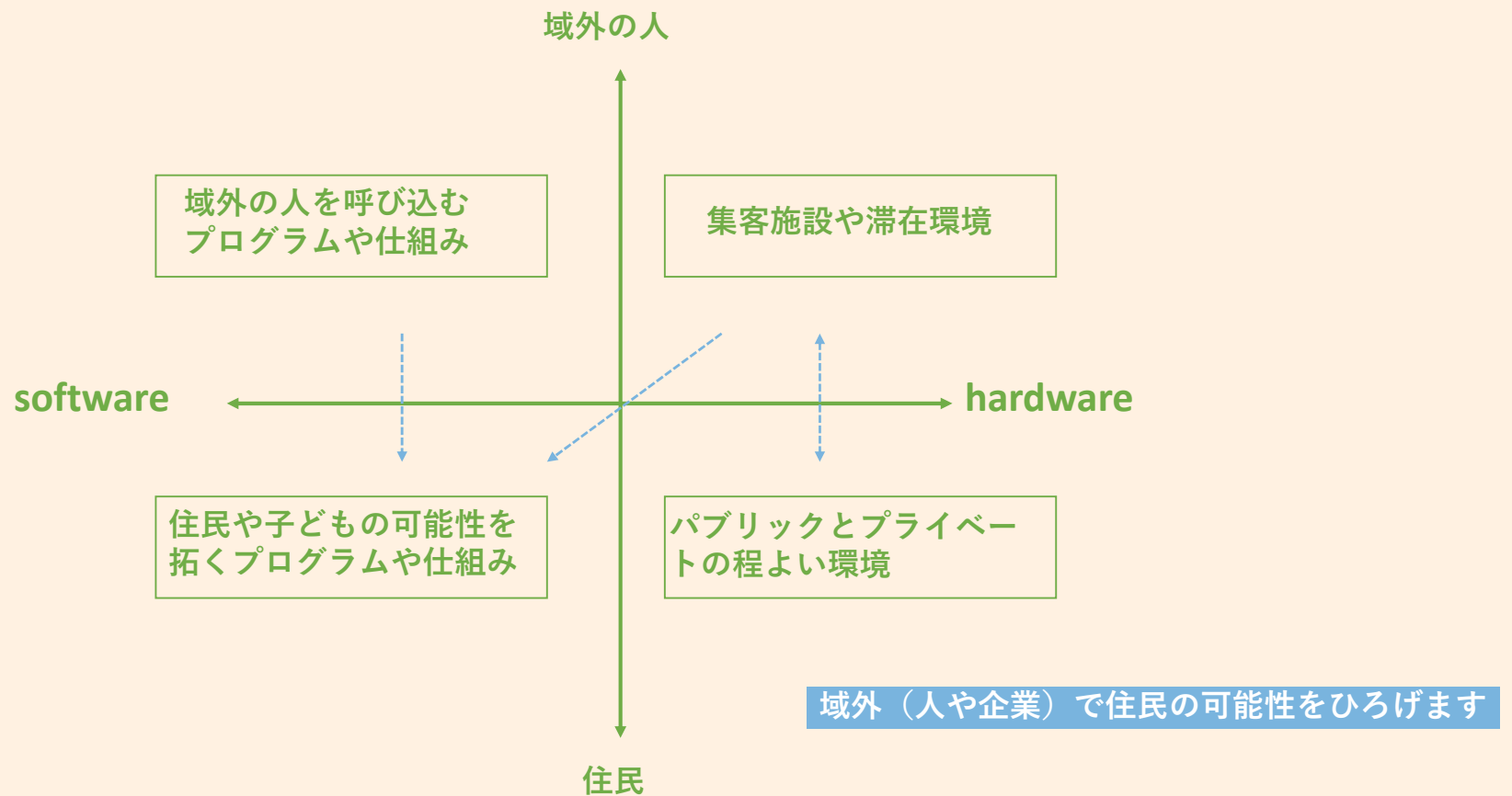
商業・コミュニティ ゼロカーボンビレッジ計画地



田園風景が広がる上厚真地区の北側には環境共生型の先駆的な街区となるゼロカーボンビレッジを置きます。先端技術を使った脱炭素な暮らしを推進しながら、田畑や河川といった自然環境との心地よい共生が楽しめる場所とします。住まう/憩う/育むの目線で地域共生や環境共生のフィールドとします。

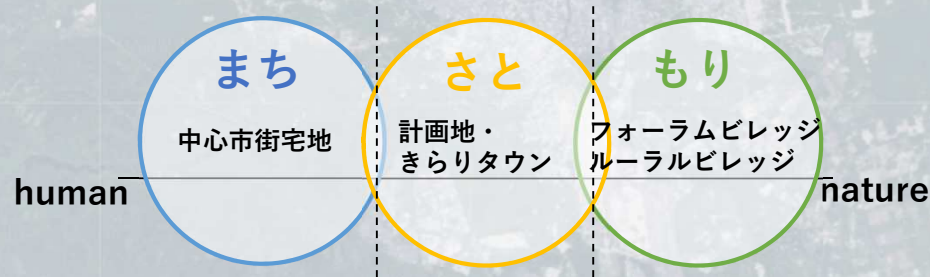
開かれたまちデザインにむけて

域外の人が厚真町の新しい可能性を発見したりや子どもの刺激になったりと、外とのつながりが「人」と「まち」の可能性を拓くと考えます。閉ざされた田舎ではなく、外とつながるまち“厚真町”とその中心地であるという考え方をもって、それをハードとソフトで体現していきます。



VILLAGE DEIGN

厚真町内住宅地の整理



各エリアの特徴

1 中心市街地エリア

区画サイズ 300～600㎡中心で住宅密集
厚真町の公共施設や商業へアクセス良好

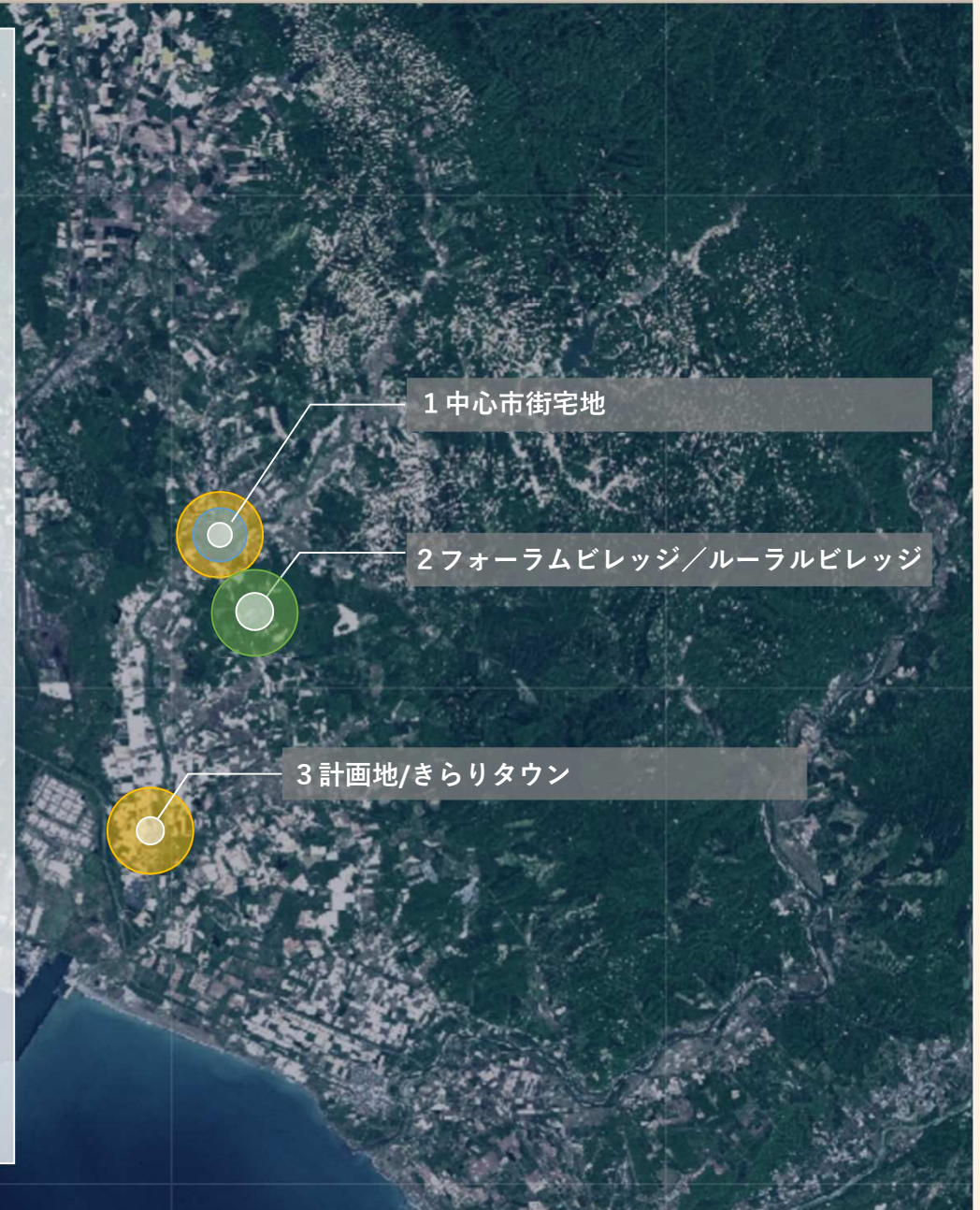
2 フォーラムビレッジ/ルーラルビレッジエリア

区画サイズ700㎡～2800㎡（フォーラム） / 1000㎡（ルーラル）
自然そのままの環境の中に街区形成がされている点が特徴

3 上厚真エリア（計画地・きらりタウン）

区画サイズ 200～300㎡（きらりタウン）
田園地帯や厚真川に囲まれながら、苫小牧など都市部アクセス良好

中心市街エリアやフォーラム/ルーラルと比較して、上厚真エリアは自然環境（田園）と都市アクセスの中庸性が一番の特徴になると考えます。このため、広い敷地の中での自然共生な暮らしと、都市的でコンパクトな暮らしの両方が楽しめる場所です。したがってゼロカーボンビレッジではhuman× natureを目線とした自然共生の暮らしを中心にしながらも区画サイズや住環境において多様な選択肢のある街区をつくります。



7つのビレッジデザイン

豊かな暮らしと、環境と共生する暮らし、
安心安全な暮らしにむけて、ゼロカーボン
ビレッジでは7つの視点で機能整備をは
かっていきます。

快適なゼロカーボンをデザイン

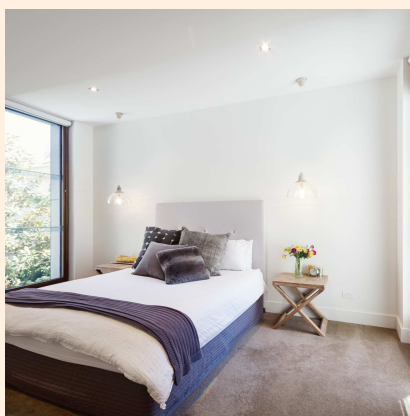


ZEB、ZEH
先端エネルギー

エネルギー使用を抑えながら創電・蓄電を行うZEHを各住宅に提案するとともに、水素をはじめとした新技術の導入を検討。先駆的なまちづくりを行います。

1

厚真町ステイをデザイン



お試し居住宿泊施設
賃貸住宅

移住希望者や企業の方々に厚真住まい体験をしてもらいます。ショートステイをしてもらって、住民との交流をしながら、企業はコラボを、移住者は居住を考える場所になります。

2

子どもの健やかな成長をデザイン



子どものサードプレイス

家と学校でない、子供たちにとっての第三の場所。遊ぶもよいし、静かに勉強するでもよい。小さい子と、お兄さん、お姉さんが混じる社会勉強の場でもあります。遊びだって、勉強だって恋だって、自由に使える場所です。

3

7つのビレッジデザイン

自然と人との関係性をデザイン



シンボル広場
緑化された共用部

美しい外構と広場がシンボルです。
「帰ってきた」そんな気分させる景色でありながら、冬には焚火をして焼き芋したり、そんな楽しい場所がここにはあります。

4

「いつも」と「もしも」の防災をデザイン



フェーズフリー
ZEB、ZEH

フェーズフリーの概念をもって施設を整備することで、日常の豊かさと防災対応力の両立をはかるとともに、ZEBやZEHによりエネルギー効率を高め災害時における持続可能性を高めます。

5

見通しのよいセキュアなまちをデザイン



見守りが行き届く街区
歩車分離

歩車分離や防犯設備だけでなく、人の目が行き届くことが大事だと考えます。街路も子どもが遊ぶ広場も出来るだけ死角をなくします。

6

コミュニティを育む場をデザイン



多世代
参加型

多世代が交流するコミュニケーションの場があります。普段は自由に時間を過ごしてもらいつつ、ときには住民コラボイベントを催したりと参加型の場とします。

7



デザインコンセプト

ATSUMA SKY VILLAGE

まちのシンボルは厚真の抜けたような空と大地のコントラスト。

配置計画 (全体ゾーニング)

分譲地エリア

西エリア (WEST)

分譲地エリア

子育て支援住宅エリア

東エリア (EAST)

交流エリア



Scale : 1/1500(A3)

配置計画 (EASTエリア)

商業施設等を複合した住宅エリアの集会施設を検討

集会施設の多機能化、エリアマネジメント管理施設とするなど住民活動の拠点とするとともに、持続可能な維持管理の仕組みを検討する。

分譲地エリア

子育て支援住宅をモデルとし、若年層が買い求めやすい100坪以下の区画をメインとした街区構成とする。

東エリア (EAST)

子育て支援住宅エリア

交流エリアと隣接させることで交流エリア内の施設利用について動線配慮する。

交流エリア

交流エリアを南側の配置することで、既存の公園やサテライトオフィスとの繋がりを生む
(オフィス利用者とミニイベント開催スペース等)

開発イメージ視点位置

既存の公園も一体的に利用できるよう再整備する。

厚南会館



配置計画 (WESTエリア)

分譲宅地ゾーン

住民同士のコミュニティを生む共用部

厚真 SKY を楽しむための月見台
1階に防災機能を併せ持たせる

内側は4～10宅地からなるクラスターをつくり
コミュニティを形成する暮らし方が可能

外側は眺望・プライバシー性に優れ
ゆとりのある暮らし方が可能

散策コース(1周約1km)
コース上にはサインアートを設置
エリマネの管理権を設定する

地域外来場者の散策コースとしても
利用可能なように途中に各スポット
(厚真 SKY ビューポイントなど)を用意

共有地の広場
公園ではなく共有地とすることで、自由な使い方が可能
(火器 OK、植栽植付 OK など)

EAST エリアと WEST エリアの
散歩道を繋げ、一筆書きの歩道とする



全宅地から外周の散策コースへアクセス可能



Scale : 1/1000(A3)

開発イメージ（交流エリア）



開発イメージ



▲住宅分譲地（WEST）アイレベルイメージパス

ゼロカーボン実現にむけての考え方

商業・コミュニティ ゼロカーボンビレッジ計画地



地図出典：国土地理院ウェブサイトをもとに作成

環境にやさしく暮らしやすいまちづくりと、災害に強いまちづくりにむけて6つの視点でゼロカーボン施策の導入を図ります。

①中核施設への新エネルギー導入

自然エネルギーに加えて、水素や燃料電池の新エネルギーの導入と、それに関連するプロダクトの利用を検討することを検討します。また省エネ性に優れた建築にすることでZEB（Net Zero Energy Building）を推進、災害時などにおいても持続可能な場づくりを行います。

②中核施設への水循環システムの導入

雑排水については可能な範囲で循環再利用することを検討し、地域の廃水負担の軽減を試みます。

③新しいモビリティサービスの試験

ドローン物流など主要地点をつなぐのモビリティサービスにより環境負荷の低減と生活利便性の向上をはかります。

④各戸に対するオフグリッド技術の提案

日照や風通しに優れた住宅配置により自然エネルギーを取り込みやすい住宅にすると同時に、地区計画や補助金の設定により電力創出と省エネルギーに優れたZEH（Net Zero Energy House）への誘導を検討します。

⑤まち単位でエネルギー使用を可視化

ゼロカーボンビレッジのコミュニティ施設ではまちの使用エネルギーなどを可視化するシステムを導入し、エネルギー意識を高めます。

⑥グリーンインフラの導入

緑化された共用部を豊かに設けるほか雨水や雪解け水を循環させるビオトープを置きます。憩いの場としながら、水の有効活用、雨水流出抑制をはかります。

タウンマネジメントポリシー

ゼロカーボンビレッジではタウンマネジメントを行い住民一体となってまちづくりを進めます。

1. 「こだわり」を刺激する

新しいまちにはまちづくりを考えるチャンスがいっぱい。1人1人のまちへのこだわりを刺激し、コミュニティの活動力を高めます。

2. 「共感・理解」を育てる

“何が起きているかがわからない”は、無関心や反対の温床です。まちのわかりやすさを高めることで、新しい挑戦への寛容性を拡げます。

3. 「出番」をつくる

自分で育てたまちなら、愛着も人一倍。まちづくりへの様々な入り口をつくり、ホームタウン意識を育みます。

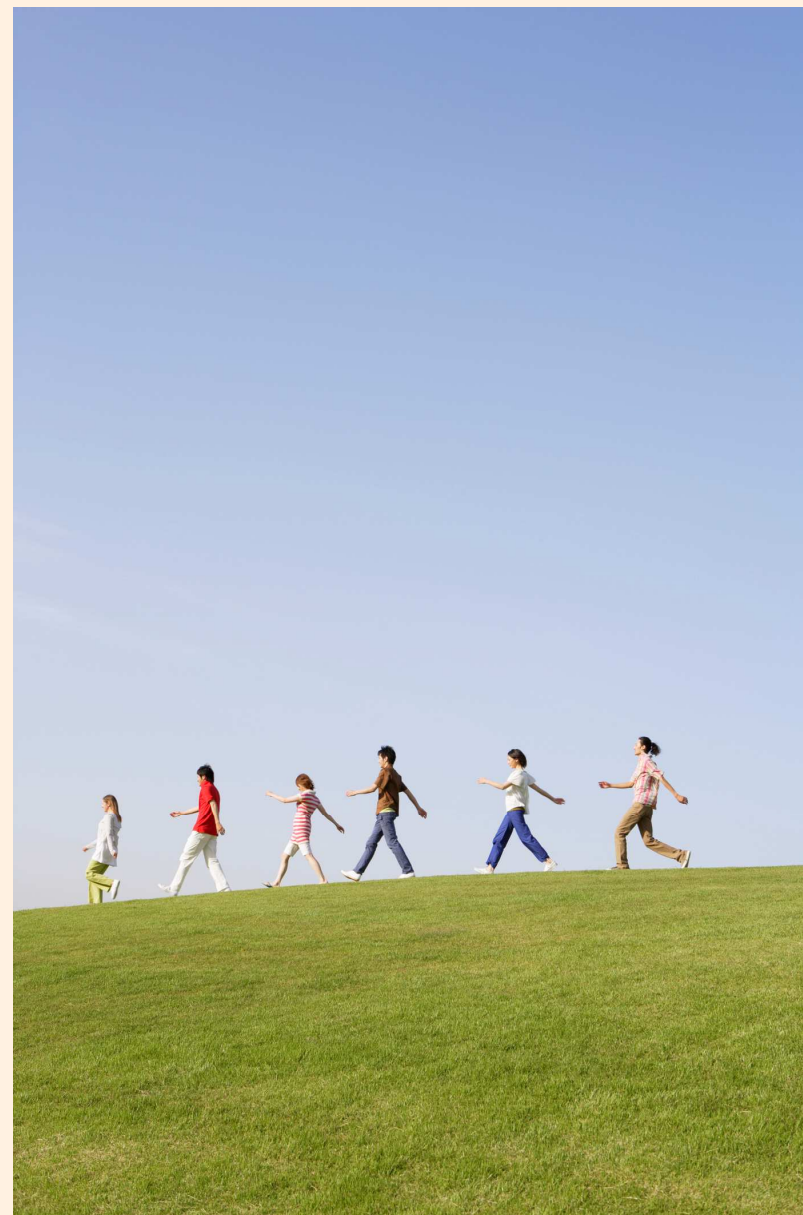
4. 「交流」を重ねる

知っている人や仲の良い人が増えると、まちに安心感が生まれます。人がつながる機会を折り重ね、まちのソフトパワーを育てていきます。

5. 「経営基盤」を固める

まちの可能性を拓くには、自分たちでできることを増やす必要があります。まち共有の資産や管理権などを集約し、経営力を磨いていきます。

タウンマネジメントの組織については、住宅の開発形式（次ページ参照）と開発段階に応じて、町主体/住民主体/外部委託から適切な方式を採択します。



整備手法について

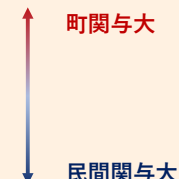
ゼロカーボンビレッジには大きく三つのエリアがあります。

エリアの特性と市場環境に応じた最適な整備手法を検討します。

住宅分譲地（WEST）

住宅分譲地については以下の手法を検討します。市場環境を考慮しながら最適な手法を選択していきます。

1. 計画から販売までをすべて厚真町にて実施（町直営方式）
2. 町直営方式を基本としながら、一部区画において民間事業者により開発販売
3. 民間企業などで組成されたエリアマネジメント組織による開発販売
4. 民間企業などによる開発販売



町直営方式は、計画から運営までを一気通貫で、かつ長いスパンで町が関与することで町の思惑を最も反映させやすい。中間マージンも省けるため販売価格を抑えることができる。一方で販売ルートやPRなどのマーケティング面において劣るとみられる。それ以外の手法では、民間事業者のマーケティング力を期待できるが、民間の参画を促すには本開発の事業性を高めることが求められる。農地転用にもなう造成費などで整備費が高止まりする場合や売却期間が長引く場合には、町で整備を行うか補助を出すことを要検討である。

子育て支援住宅（EAST）

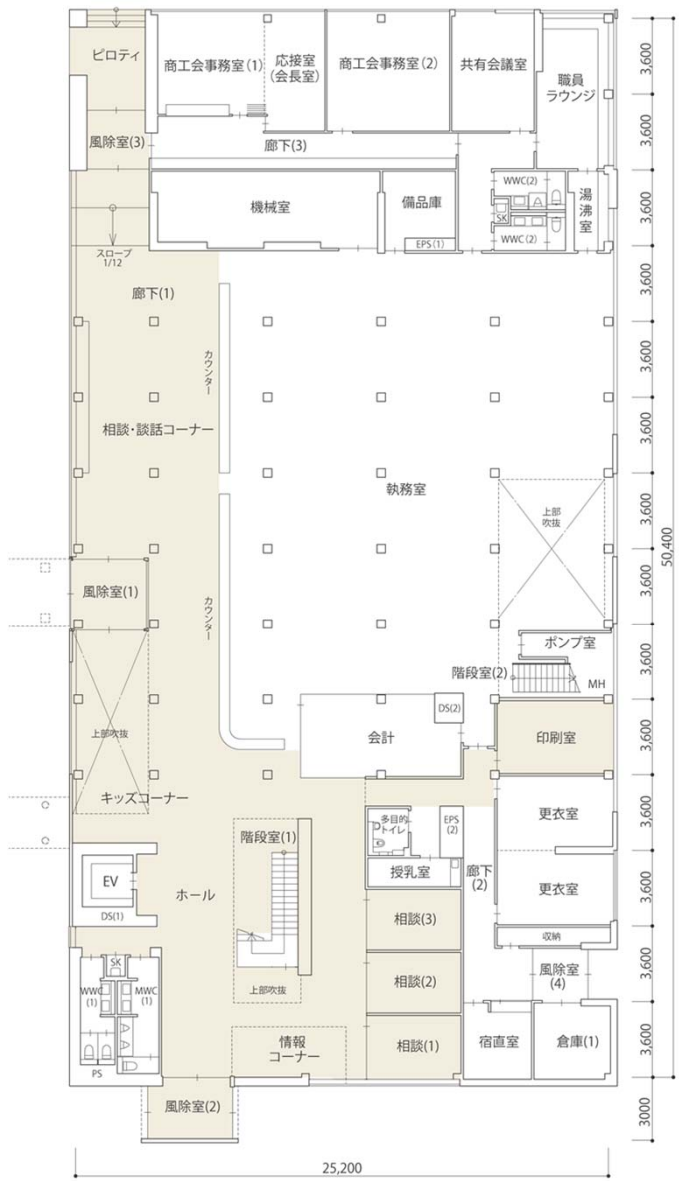
子育て支援住宅は、若年・子育て世帯の居住誘導を図る性格を考慮すると市場価格よりも低廉な家賃設定が必要となるケースが多い。また、住宅と併せて遊び場や交流スペース、子育て支援サービスを受けやすい環境づくりが望まれるため、民間事業としての成立性・発展性は低い。町直営を基本方針としながら業務委託などにより民間ノウハウを取り入れ、入居状況に即した周辺環境の整備を図っていくことが適当であると考ええる。

交流エリア（EAST）

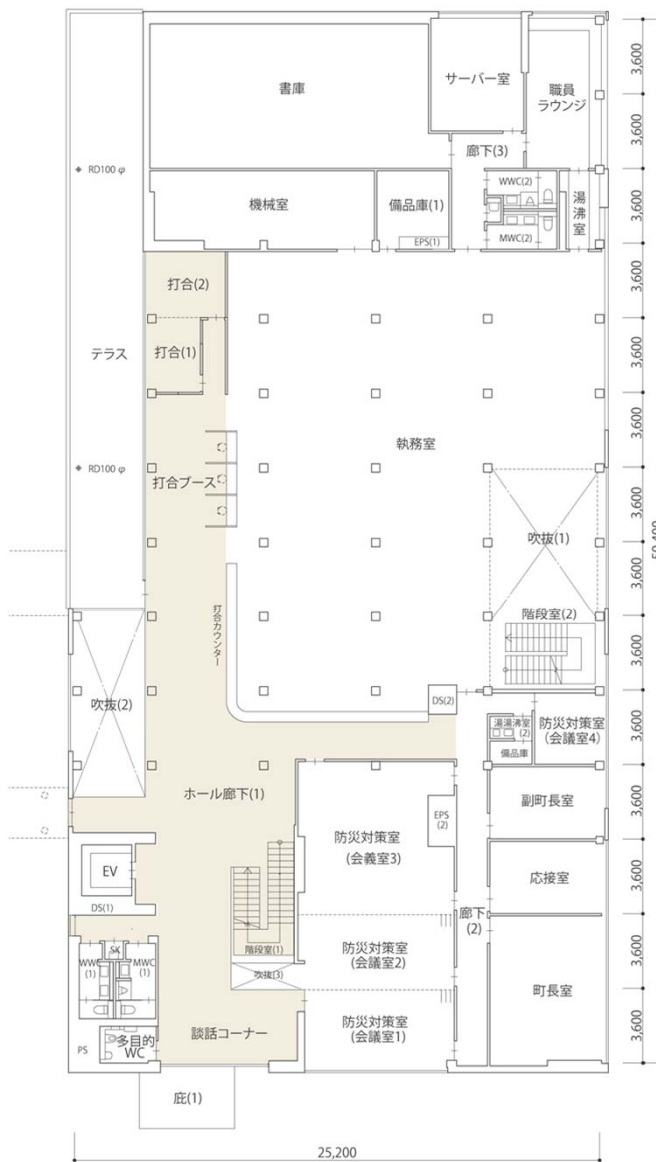
交流エリアについては一部区画において民間のテナント入居も考えられるが賃貸面積が限定的であることに加え、相場賃料も低いため事業の成立性は低く、民間主導での開発は難しいと推察される。子育て支援住宅と同様に、町直営を基本方針としながら、テナント賃料ないしは住民の共益費でもって民間に業務委託を行うことを基本とする。当面はコミュニティの活性化やゼロカーボンビレッジへの共感を高めるなどタウンマネジメントの基盤づくりに注力し、一定の成長が見られた後にテナントの誘致等を検討していくことが適当であると考ええる。



2 新役場庁舎（R6.4 基本設計時点）



1 階平面図



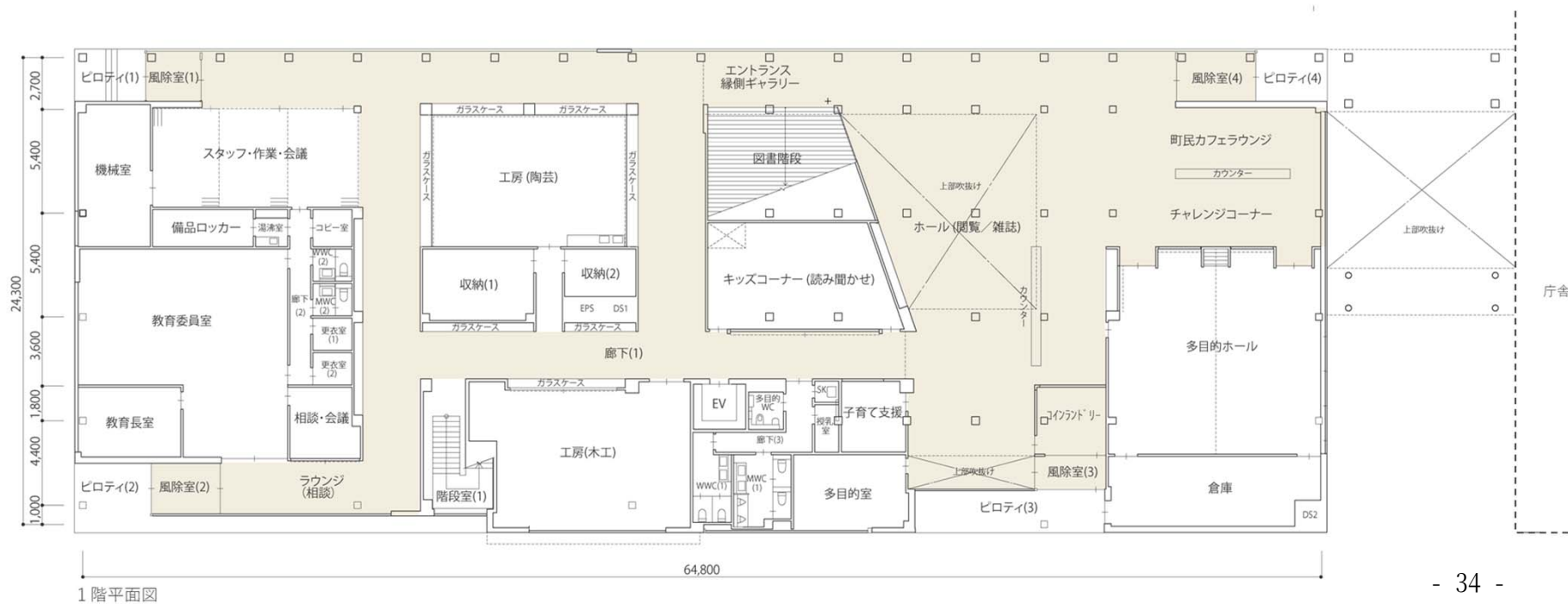
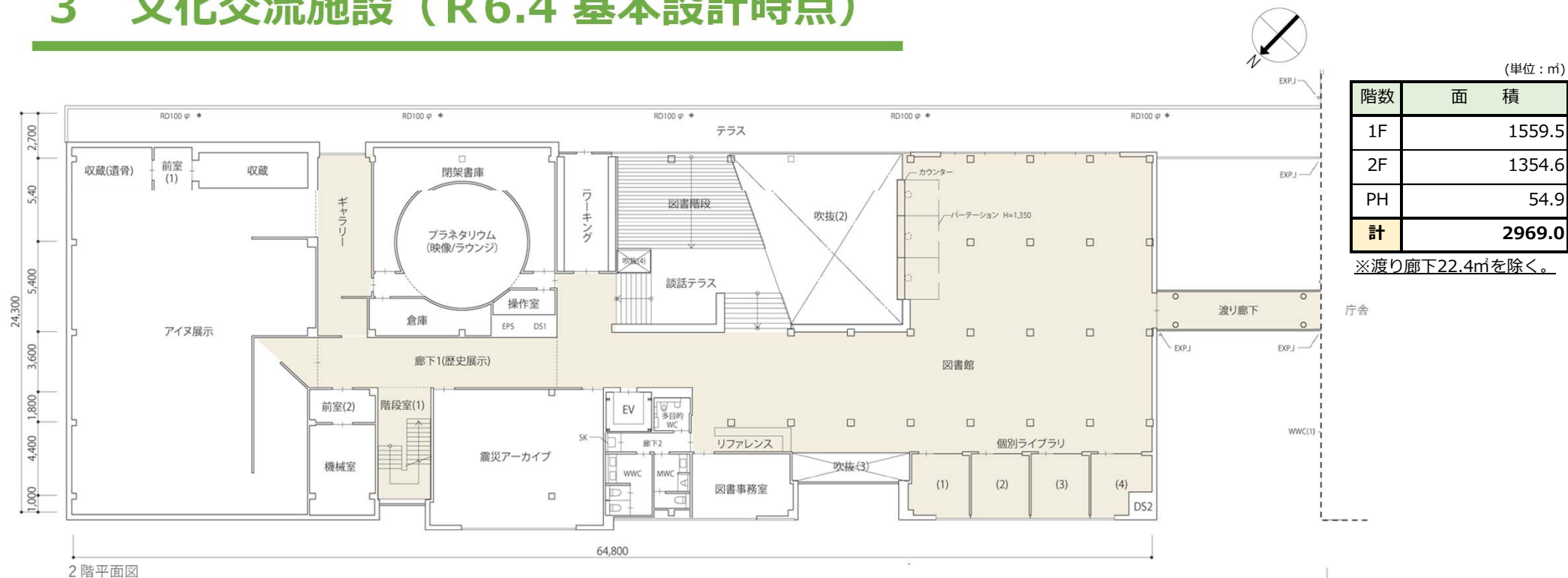
2 階平面図

(單位：m)	
階數	面 積
1F	1317.8
2F	1126.1
3F	508.0
計	2951.9



3 階平面図

3 文化交流施設（R6.4 基本設計時点）



4 新役場庁舎の主な変更点

(1) 構 造

- ① 木造（一部鉄骨造） ⇒ 鉄骨造に変更
- ② 経済性の高い10.8mスパン採用により鉄骨量・杭本数の減

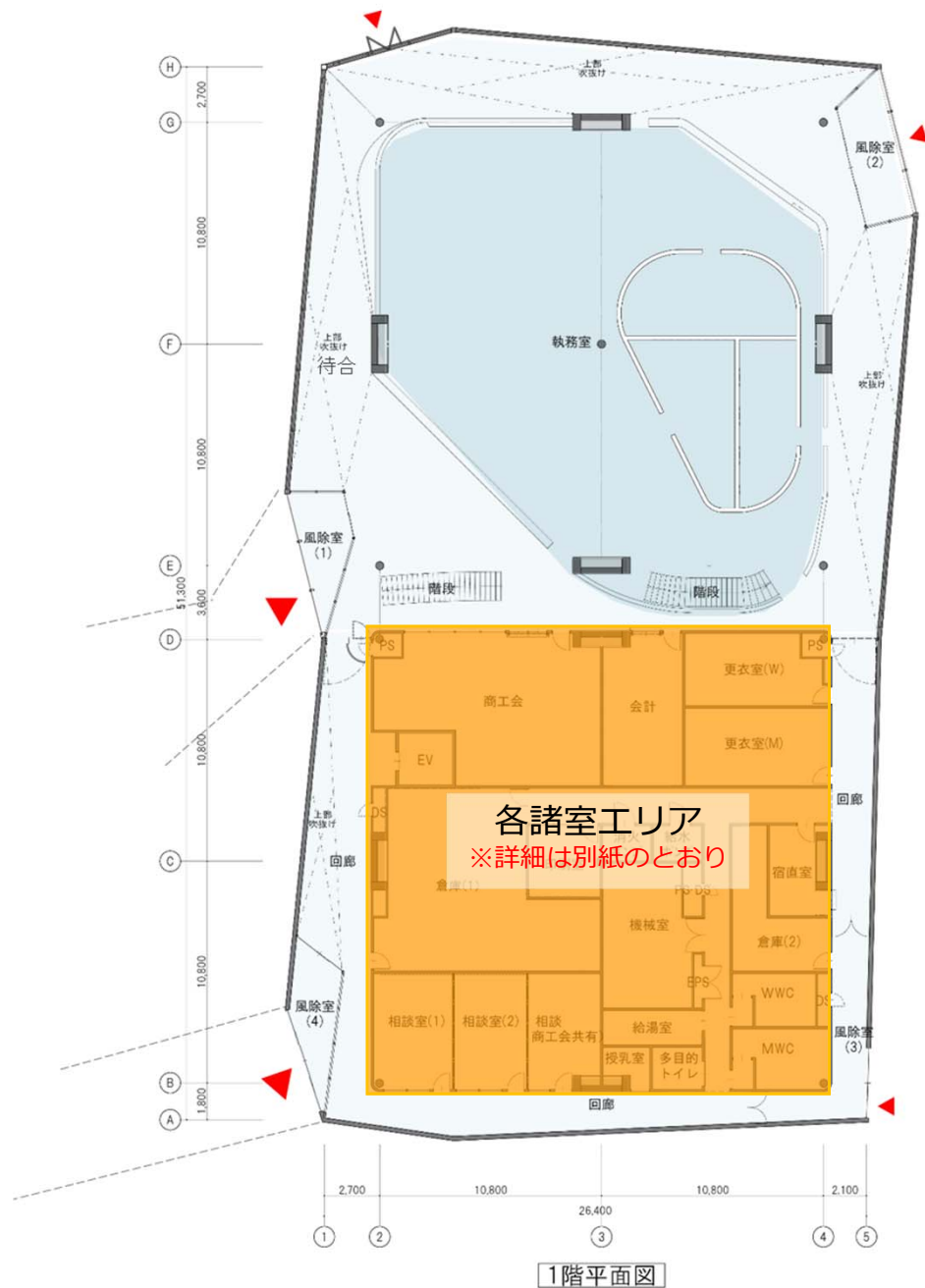
(2) 建物計画

- ① 3階建 ⇒ 2階建に変更
- ② 各諸室の集約化による延床面積の減
- ③ 建物内を回遊できる動線計画とし、開口部面積・仕様を最適化
- ④ 水回り関連、機械室の集約化によるピット範囲面積の減

(3) 設備・環境計画

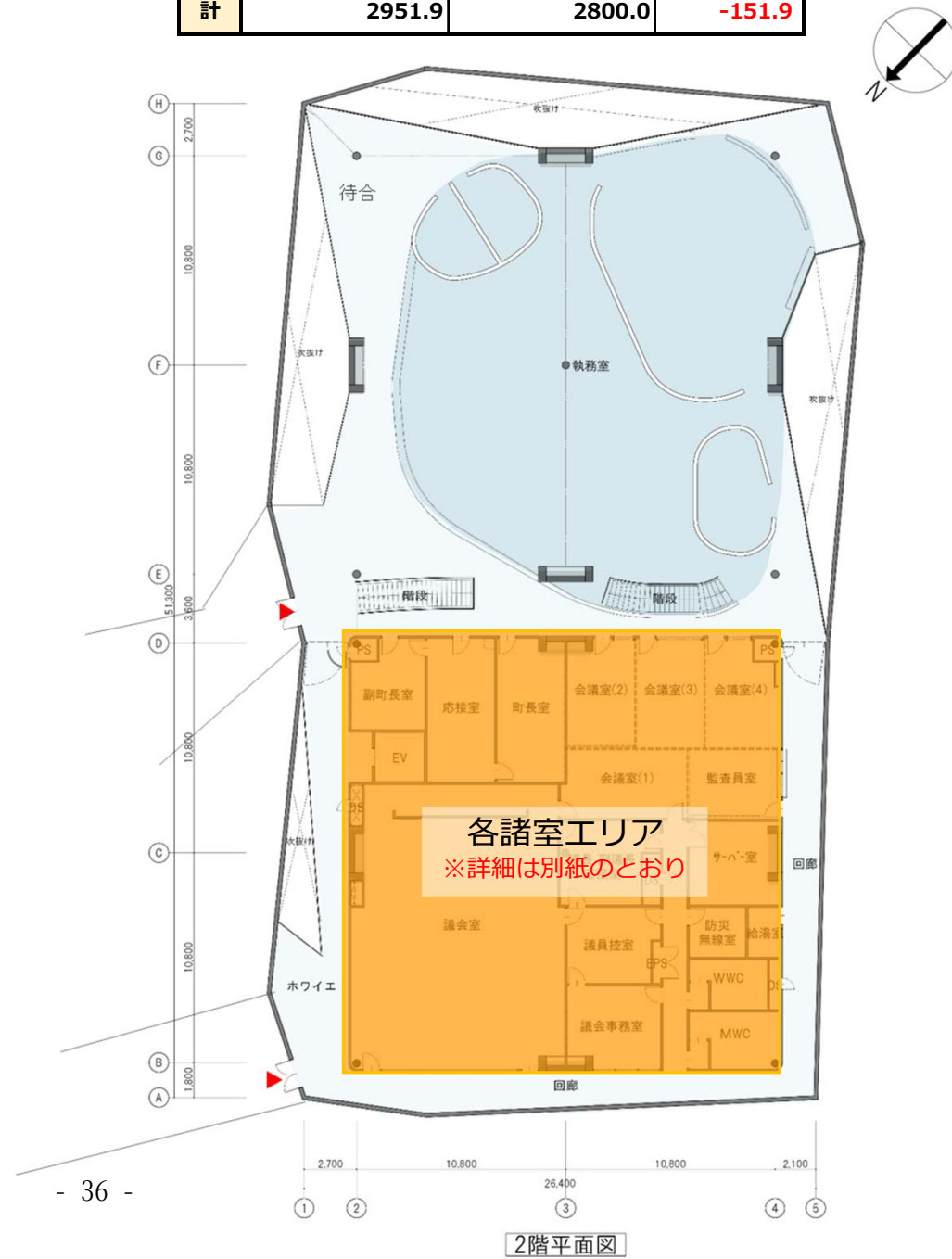
- ① 文化交流施設との一体的な設備システム ⇒ 新役場庁舎で独立した設備システムを構築
- ② 全館スプリンクラー ⇒ 屋内消火栓に変更（構造見直しのため）

5 新役場庁舎の見直し案①



(単位: m)

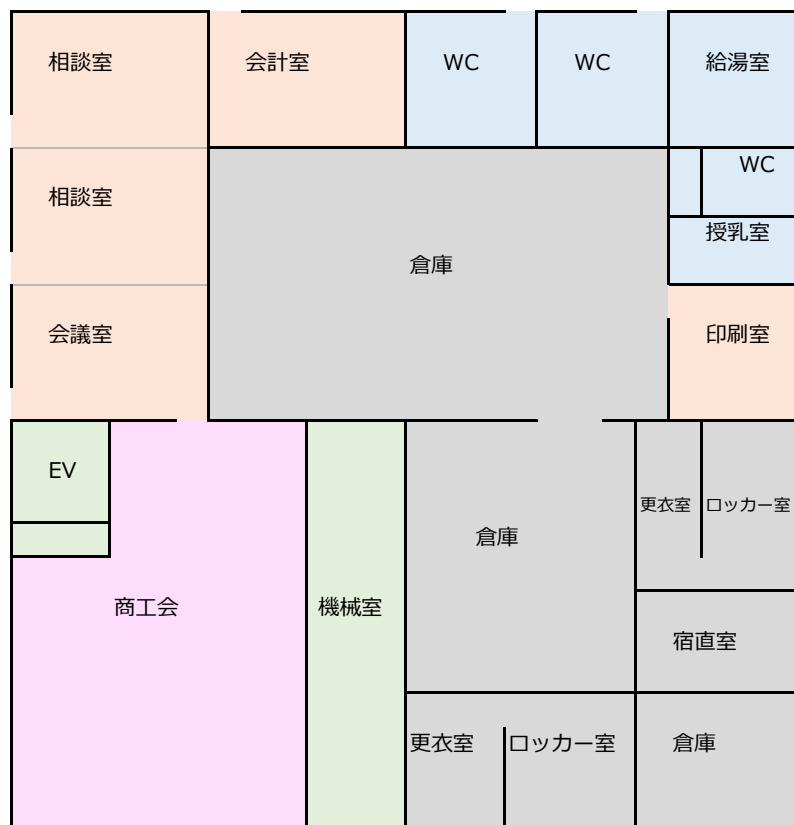
階数	R6.4_基本設計(A)	R6.12_見直し案(B)	増減 (B)-(A)
1F	1317.8	1483.0	165.2
2F	1126.1	1317.0	190.9
3F	508.0	0.0	-508.0
計	2951.9	2800.0	-151.9



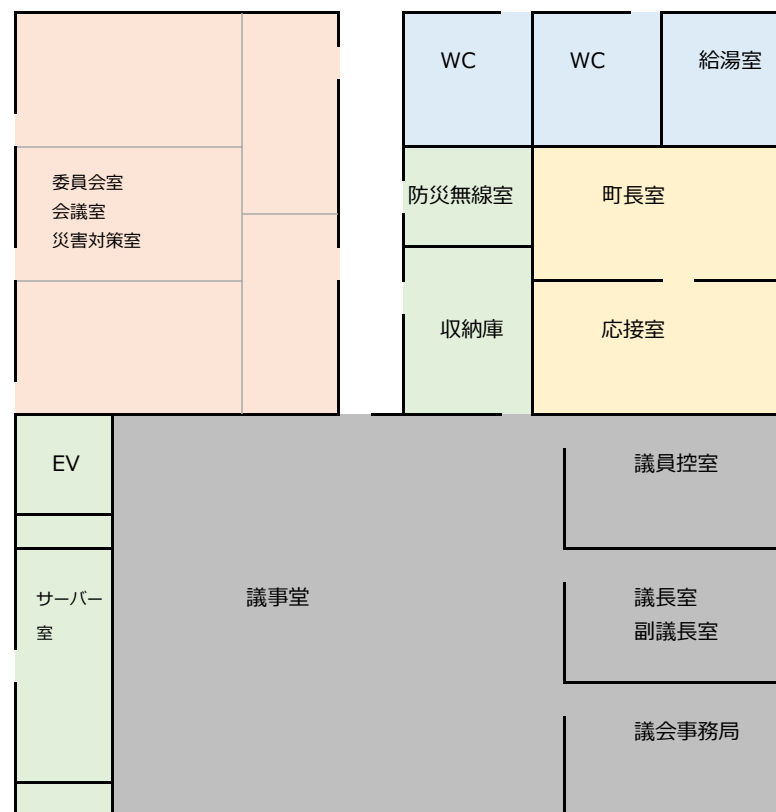
5 新役場庁舎の見直し案②

※ 各諸室の配置等については、現在検討中のため、今後、変更となる可能性があります。

【1F】

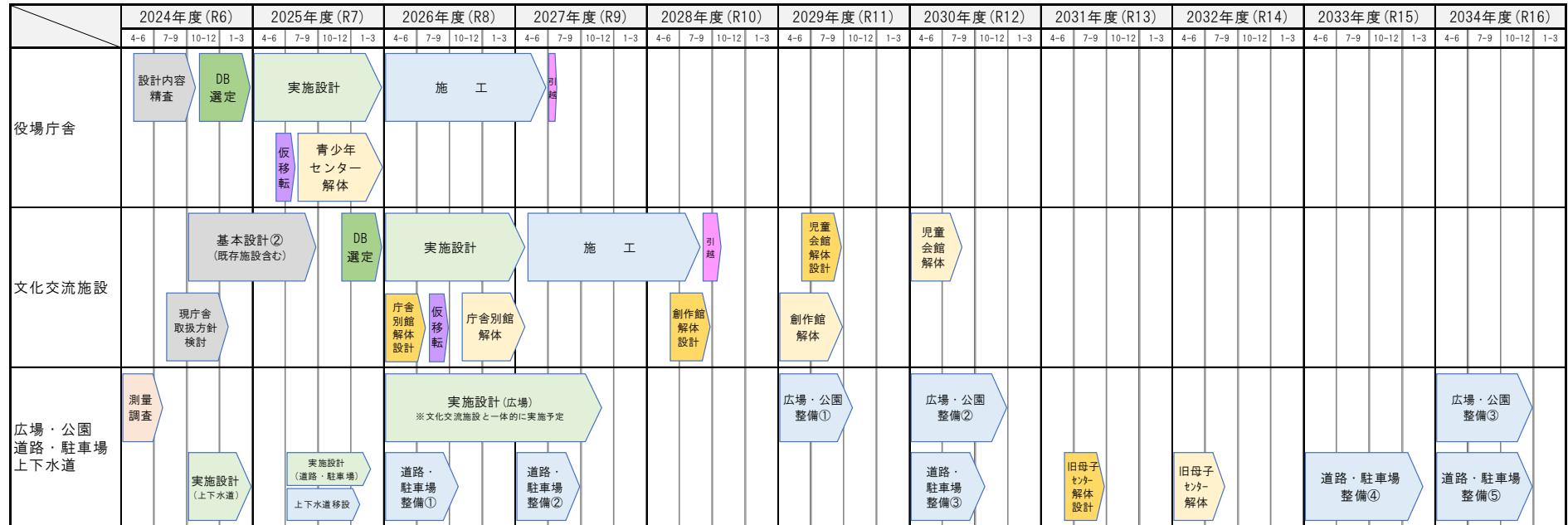


【2F】

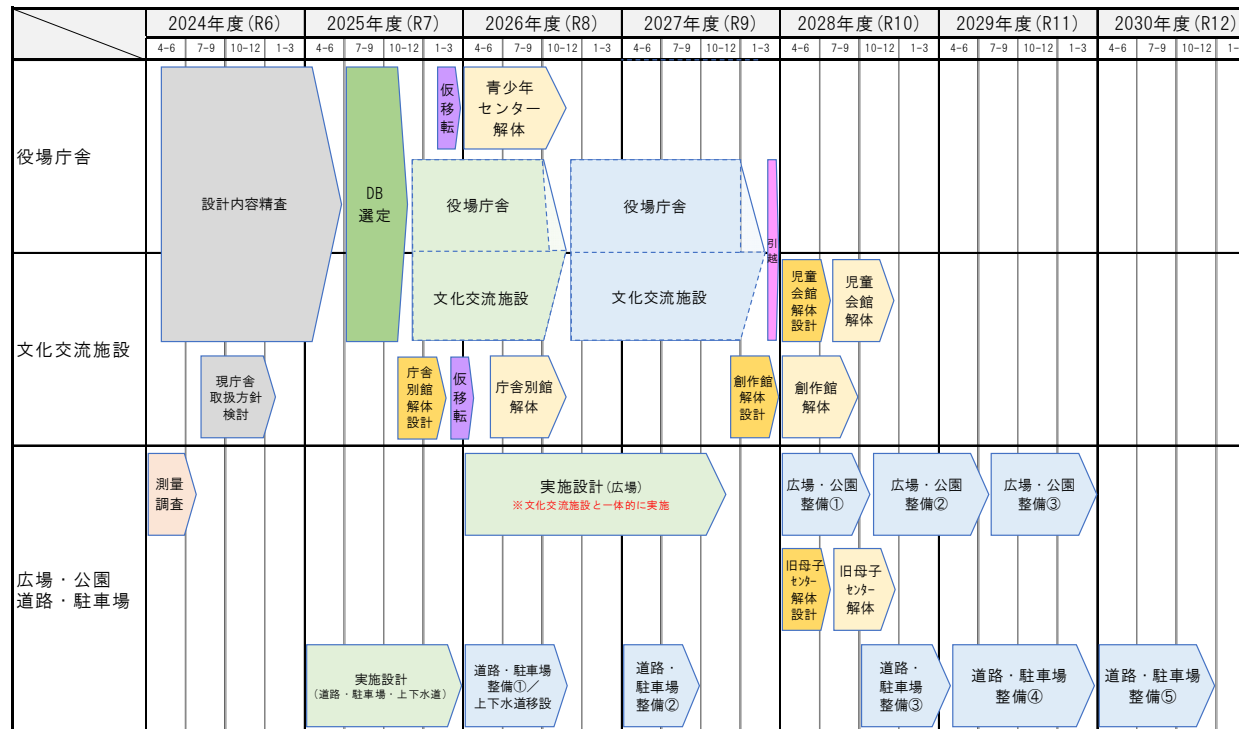


6 事業スケジュールの見直し

【R6. 8】



【R6. 12】



【道路・駐車場整備①】
⇒ 福祉センター通り線の切り回し

【道路・駐車場整備②】
⇒ 京町1号線拡幅
⇒ ゆくり、福祉センター裏外周道路整備
⇒ 京町公園横、ゆくり裏駐車場整備

【道路・駐車場整備③】
⇒ 商工会館、創作館跡地駐車場整備
⇒ 新庁舎横道路新設
⇒ 新庁舎横インフラ(上下水道)移設

【道路・駐車場整備④】
⇒ 福祉センター前駐車場整備
⇒ 旧母子センター跡地駐車場整備
⇒ 旧児童会館跡地駐車場整備

【道路・駐車場整備⑤】
⇒ 現庁舎横道路整備
⇒ 現庁舎前駐車場整備

【広場・公園整備①】
⇒ 中央部(文化交流施設側)の広場整備

【広場・公園整備②】
⇒ 京町公園の整備

【道路・駐車場整備③】
⇒ 中央部(現庁舎裏側)の広場整備

7 概算事業費と財源内訳①

※新役場庁舎、文化交流施設抜粋

【R6. 4 基本設計】

No.	施設名	区分	面積 (㎡)	事業費	財源内訳					地方債		一般財源	
					国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	交付税措置	実負担額	特別交付税措置	実負担額
1	新役場庁舎 (1,008千円／㎡)	設計	-	174,000	0	0	緊急防災・減災対策事業 7,100	0	166,900	4,970	2,130	0	166,900
		建設	2,952	2,977,000	レジリエンス強化型ZEB実証事業 ※ 500,000 サステナブル建築物等先導事業 0	0	緊急防災・減災対策事業 124,000 一般単独事業 1,182,700	庁舎建設基金 900,000	270,300	86,800	1,219,900	0	270,300
2	文化交流施設 (900千円／㎡)	設計	-	253,000	都市構造再編集中支援事業 113,800	0	過疎対策事業 113,900	0	25,300	79,730	34,170	0	25,300
		建設	2,969	2,675,000	都市構造再編集中支援事業 1,203,700	0	過疎対策事業 1,203,800	0	267,500	842,660	361,140	0	267,500
		展示	-	310,000	防災政策推進交付金 200,000	0	0	0	50,000	0	0	25,000	85,000
			アイヌ展示	250,000									
			震災アーカイブ	60,000									
合 計				6,389,000	2,017,500	0	2,631,500	900,000	840,000	1,014,160	1,617,340	25,000	815,000

⇒普通交付税対象経費

都市構造再編集中支援事業

交付税措置 1,014,160
地方債実負担額 1,617,340

特別交付税措置 25,000
一般財源実負担額 815,000

町の実負担額(一般財源+地方債) 2,432,340

合 計 1,317,500

※レジリエンス強化型ZEB実証事業について、設計内容を一部見直しした場合、上限額が300,000千円となる場合があります。



【R6. 12 見直し案】

No.	施設名	区分	面積 (㎡)	事業費	財源内訳					地方債		一般財源	
					国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	交付税措置	実負担額	特別交付税措置	実負担額
1	新役場庁舎 (892千円／㎡)	設計	-	134,000	0	0	緊急防災・減災対策事業 4,400	0	129,600	3,080	1,320	0	129,600
		監理	-	40,000	0	0	緊急防災・減災対策事業 1,300	0	38,700	910	390	0	38,700
		建設	約2,800	2,500,000	レジリエンス強化型ZEB実証事業 300,000	0	緊急防災・減災対策事業 83,700	庁舎建設基金 900,000	304,100	58,590	937,310	0	304,100
							一般単独事業 912,200						
2	文化交流施設 (900千円／㎡)	設計	-	183,500	都市構造再編集中支援事業 82,600	0	過疎対策事業 82,600	0	18,300	57,820	24,780	0	18,300
		監理	-	69,500	都市構造再編集中支援事業 31,300	0	過疎対策事業 31,300	0	6,900	21,910	9,390	0	6,900
		建設	約2,800	2,520,000	都市構造再編集中支援事業 1,134,000	0	過疎対策事業 1,134,000	0	252,000	793,800	340,200	0	252,000
		展示	-	310,000	防災政策推進交付金 200,000	0	0	0	50,000	0	25,000	85,000	
				250,000									
				60,000									
合 計			5,757,000	1,747,900	0	2,249,500	900,000	859,600	936,110	1,313,390	25,000	834,600	

⇒普通交付税対象経費

都市構造再編集中支援事業

交付税措置 936,110
地方債実負担額 1,313,390

特別交付税措置 25,000
一般財源実負担額 834,600

町の実負担額(一般財源+地方債) 2,147,990

合 計 1,247,900

7 概算事業費と財源内訳②

※新役場庁舎、文化交流施設抜粋

(税抜、単位：千円)

	事業費	財源内訳				地方債		一般財源		町の実負担額 (一般財源+地方債)
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	交付税措置	実負担額	特別交付税措置	実負担額	
R6.4 基本設計 (A)	6,389,000	2,017,500	2,631,500	900,000	840,000	1,014,160	1,617,340	25,000	815,000	2,432,340
R6.12 見直し (B)	5,757,000	1,747,900	2,249,500	900,000	859,600	936,110	1,313,390	25,000	834,600	2,147,990
増減比較 (B) - (A)	-632,000	-269,600	-382,000	0	19,600	-78,050	-303,950	0	19,600	-284,350

【参 考】

新役場庁舎	面 積	事業費	m ² 単価
R5.3 基本構想・基本計画	2,900m ²	2,070,000千円	713千円/m ²
R6.4 基本設計	2,952m ²	2,977,000千円	1,008千円/m ²
R6.12 見直し	2,800m ²	2,500,000千円	892千円/m ²

文化交流施設	面 積	事業費	m ² 単価
R5.3 基本構想・基本計画	2,360m ²	1,642,000千円	695千円/m ²
R6.4 基本設計	2,969m ²	2,675,000千円	900千円/m ²
R6.12 見直し	2,800m ²	2,520,000千円	900千円/m ²

8 新たな整備手法の検討について

(1) ESP（エネルギーサービスプロバイダー）事業

⇒ ESP事業者が、主に以下に示すエネルギー関連設備の企画、設計、施工をおこない、設備所有者として、運用および維持管理、補修、エネルギー運用に係るデータ収集・分析と最適化をおこなう。

建物所有者は、ESP事業者へ、契約期間（概ね20～30年）に応じてサービス料を支払う。

【主なエネルギー関連設備】

- ・ 受電変電設備（キュービクル）
- ・ 電灯設備
- ・ 冷暖房熱源機器および冷暖房設備
- ・ 換気設備

(2) 導入によるメリット

① エネルギー関連設備の初期費用がかからない

【試算】 新庁舎▲468,700千円、文化交流施設▲199,100千円

② 契約期間に応じてサービス料を支払うため、支出の平準化が可能

【試算】 667,800千円／20年 = 33,390千円／年

③ ESP事業者のデータ収集・分析により、運用の最適化が可能

④ 修繕やメンテナンス等の設備管理について、建物所有者の負担がほとんどない

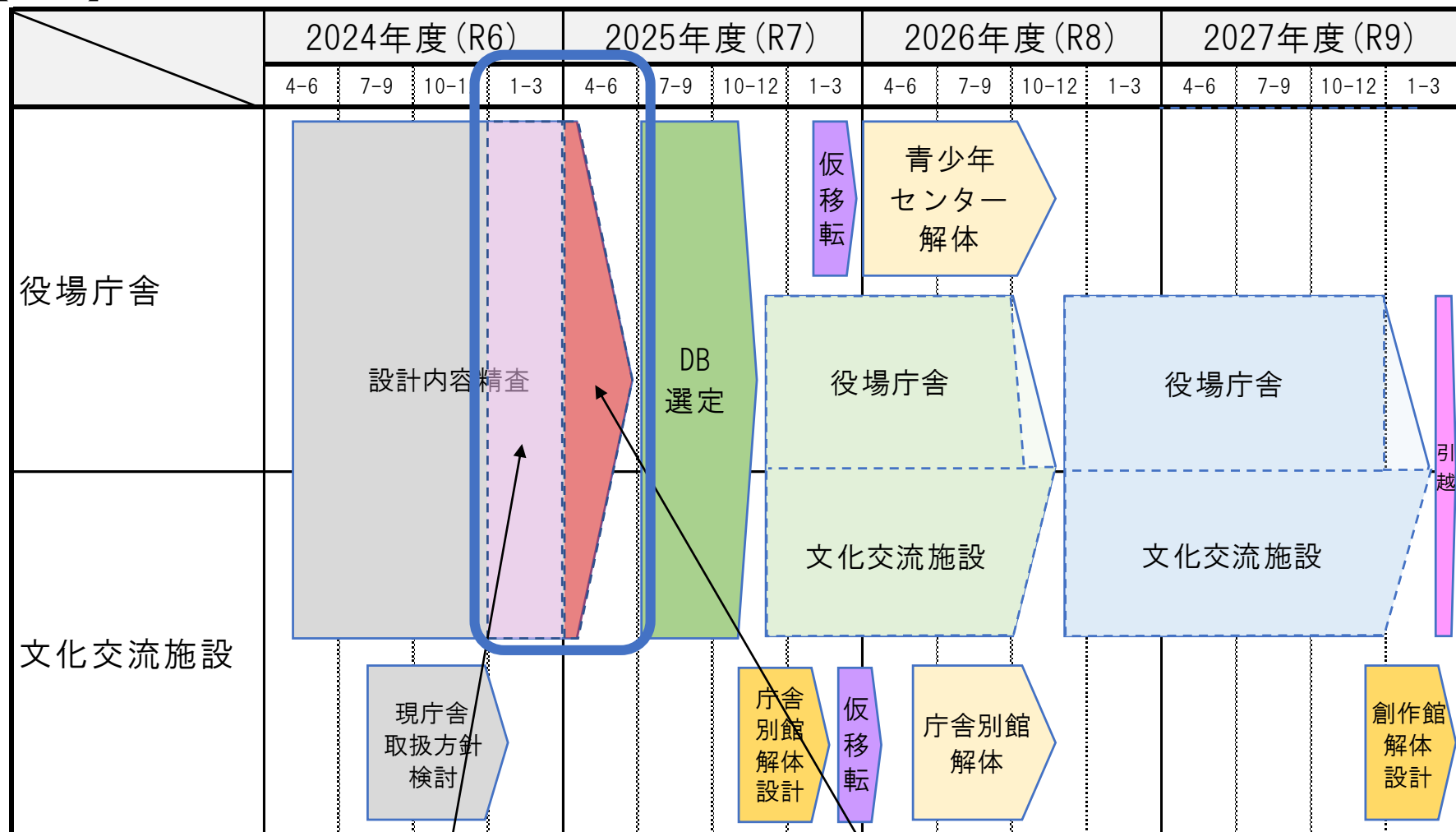
1 R6.4以降の経過・今後の予定

年月	新役場庁舎	文化交流施設
R6.4	特別委員会において、基本設計(R6.3策定)の概要を説明	
R6.5～	外部有識者から事業費高騰に対する意見があり、事業費削減に向けた検討を開始	—
R6.8	特別委員会において、進捗状況および事業スケジュールの変更について説明	
R6.12	① 特別委員会において、進捗状況および事業スケジュールの変更について説明 ② 臨時会において、基本設計の見直しに係る経費、(仮称)運営検討会議立ち上げに係る経費を補正予算として提案予定	
R7.1 予定	—	住民、有識者、職員で構成する(仮称)運営検討会議の立ち上げ
R7.1～3 予定	各諸室の配置等の調整	機能の再整理、事業費削減に向けた検討
R7.3 予定	特別委員会において、新役場庁舎および文化交流施設の見直し案を説明	
R7.4～6 予定	概算事業費の算出	
R7.6 以降	補正予算として、新役場庁舎および文化交流施設整備に係る債務負担行為を提案	

2 事業スケジュール

※新役場庁舎、文化交流施設抜粋

【R6. 12】



文化交流施設の見直し(約3カ月)

概算事業費の積算(約3カ月)

3 文化交流施設の見直し方針について

【整備方針（基本構想・基本計画より抜粋）】

機能が連携・融合した施設づくり

図書、創作、研修、歴史・文化、交流といったそれぞれの機能が複合化・融合することで、新たな活動や交流の創出、新たな厚真の文化を育む場づくりをおこなう。

施設と広場が一体となった「まちのリビング」づくり

うち(施設)とそと(広場)が一体となった配置計画とし、町民にとってまちの“居場所”となる居心地の良い快適な空間を形成します。

町民が参加する施設の運営・活用

文化交流施設・(仮称)アイヌ歴史文化センターは整備して終わりではなく、町民自らが施設の運営や活用に参加する仕組みを構築します。

(1) 事業費

建設費 2, 6 7 5, 0 0 0 千円 ⇒ 2, 5 2 0, 0 0 0 千円に変更
(9 0 0 千円/㎡)

(2) 面積

延床面積 2, 9 6 9 ㎡ ⇒ 2, 8 0 0 ㎡程度に変更

(3) 構造

基本設計で想定していた「木造（一部鉄骨造）」について、再検討

(4) 機能

- ① 工房（木工）スペースの面積減、既存施設への機能移転の検討
- ② 教育委員会スペースの面積減の検討
- ※ 詳細は(仮称)運営検討会議で検討

厚真町出納検査報告書

令和6年度

11月分

令和6年11月29日現在
令和6年12月25日執行

各会計収支状況

会計区分	年度	一般会計	国保会計	後期会計	介護保険会計	介護サービス会計	歳入歳出外現金	合 計
歳入総括	6	5,290,906,466	284,428,337	45,063,910	367,228,003	158	959,743,243	6,947,370,117
		0	0	0	0	0	0	0
	計	5,290,906,466	284,428,337	45,063,910	367,228,003	158	959,743,243	6,947,370,117
歳出総括	6	5,041,784,165	350,752,888	40,612,123	366,553,260	39,670,090	694,431,705	6,533,804,231
		0	0	0	0	0	0	0
	計	5,041,784,165	350,752,888	40,612,123	366,553,260	39,670,090	694,431,705	6,533,804,231
差引残額	6	249,122,301	-66,324,551	4,451,787	674,743	-39,669,932	265,311,538	413,565,886
		0	0	0	0	0	0	0
	計	249,122,301	-66,324,551	4,451,787	674,743	-39,669,932	265,311,538	413,565,886
一時借入金	6	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
基金繰替金	6	300,000,000	0	0	0	0	0	300,000,000
		0	0	0	0	0	0	0
一時繰替金	6	-131,000,000	72,000,000	0	18,000,000	41,000,000	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
現在出納額	6	418,122,301	5,675,449	4,451,787	18,674,743	1,330,068	265,311,538	713,565,886
		0	0	0	0	0	0	0
	計	418,122,301	5,675,449	4,451,787	18,674,743	1,330,068	265,311,538	713,565,886

資金保管状況	苫信普通預金	道銀預金	農協貯金	漁協貯金	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	ゆうちょ銀行 振替貯金 一般	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	合計
	588,045,304	14,117,394	99,872,053	8,352,030	951,746	857,017	1,370,342	713,565,886

令和 6 年度

1 1 月分

歳計現金及び歳入歳出外現金等収支現計表

令和 6 年 1 2 月 2 日作成

(単位：円)

区 分		前 月 か ら の 繰 越 額	収 入		支 出		差引過不足額	一時繰替金	一時借入金	収支残高
			本 月 分	累 計	本 月 分	累 計				
一般会計		151,156,443	851,889,012	5,290,906,466	536,923,154	5,041,784,165	249,122,301	(-48,000,000)	(0)	418,122,301
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	3,615,268	36,570,097	284,428,337	66,509,916	350,752,888	-66,324,551	(32,000,000)	(0)	5,675,449
	介護保険事業特別会計	25,509,772	42,119,320	367,228,003	48,954,349	366,553,260	674,743	(0)	(0)	18,674,743
	介護サービス事業特別会計	149,328	0	158	14,819,260	39,670,090	-39,669,932	(16,000,000)	(0)	1,330,068
	後期高齢者医療特別会計	2,407,342	8,021,900	45,063,910	5,977,455	40,612,123	4,451,787	(41,000,000)	(0)	4,451,787
								0	0	
	小 計	31,681,710	86,711,317	696,720,408	136,260,980	797,588,361	-100,867,953	(48,000,000)	(0)	30,132,047
歳 計 現 金 計		182,838,153	938,600,329	5,987,626,874	673,184,134	5,839,372,526	148,254,348	(131,000,000)	(0)	448,254,348
歳 計 外 現 金 等	歳入歳出外会計	218,533,755	97,843,329	959,743,243	51,065,546	694,431,705	265,311,538	(0)	(0)	265,311,538
	基金会計	0	0	0	0	0	0	(0)	(0)	0
								0	0	
歳 計 外 現 金 等 計		218,533,755	97,843,329	959,743,243	51,065,546	694,431,705	265,311,538	(0)	(0)	265,311,538
合 計		401,371,908	1,036,443,658	6,947,370,117	724,249,680	6,533,804,231	413,565,886	(300,000,000)	(0)	713,565,886

(注) 1. () 内は、本月分の一時繰替金、一時借入金を示す。

厚真町出納検査報告書

令和6年度

12月分

令和6年12月27日現在
令和7年1月24日執行

各会計収支状況

会計区分	年度	一般会計	国保会計	後期会計	介護保険会計	介護サービス会計	歳入歳出外現金	合 計
歳入総括	6	5,954,905,417	354,291,303	63,815,510	393,526,763	158	1,039,611,975	7,806,151,126
		0	0	0	0	0	0	0
	計	5,954,905,417	354,291,303	63,815,510	393,526,763	158	1,039,611,975	7,806,151,126
歳出総括	6	5,992,800,249	459,456,887	63,670,967	415,225,082	39,762,543	820,588,439	7,791,504,167
		0	0	0	0	0	0	0
	計	5,992,800,249	459,456,887	63,670,967	415,225,082	39,762,543	820,588,439	7,791,504,167
差引残額	6	-37,894,832	-105,165,584	144,543	-21,698,319	-39,762,385	219,023,536	14,646,959
		0	0	0	0	0	0	0
	計	-37,894,832	-105,165,584	144,543	-21,698,319	-39,762,385	219,023,536	14,646,959
一時借入金	6	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
基金繰替金	6	300,000,000	0	0	0	0	0	300,000,000
		0	0	0	0	0	0	0
一時繰替金	6	-183,000,000	106,000,000	13,000,000	23,000,000	41,000,000	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
現在出納額	6	79,105,168	834,416	13,144,543	1,301,681	1,237,615	219,023,536	314,646,959
		0	0	0	0	0	0	0
	計	79,105,168	834,416	13,144,543	1,301,681	1,237,615	219,023,536	314,646,959

資金保管状況	苫信普通預金	道銀預金	農協貯金	漁協貯金	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	ゆうちょ銀行 振替貯金 一般	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	合計
	298,923,693	1,895,532	1,358,767	10,614,220	1,095,265	100,000	659,482	314,646,959

令和 6 年度

1 2 月分

歳計現金及び歳入歳出外現金等収支現計表

令和 7 年 1 月 6 日作成

(単位：円)

区 分		前 月 か ら の 繰 越 額	収 入		支 出		差引過不足額	一時繰替金	一時借入金	収支残高
			本 月 分	累 計	本 月 分	累 計				
一般会計		418,122,301	663,998,951	5,954,905,417	951,016,084	5,992,800,249	-37,894,832	(-52,000,000) 117,000,000	(0) 0	79,105,168
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	5,675,449	69,862,966	354,291,303	108,703,999	459,456,887	-105,165,584	(34,000,000) 106,000,000	(0) 0	834,416
	介護保険事業特別会計	18,674,743	26,298,760	393,526,763	48,671,822	415,225,082	-21,698,319	(5,000,000) 23,000,000	(0) 0	1,301,681
	介護サービス事業特別会計	1,330,068	0	158	92,453	39,762,543	-39,762,385	(0) 41,000,000	(0) 0	1,237,615
	後期高齢者医療特別会計	4,451,787	18,751,600	63,815,510	23,058,844	63,670,967	144,543	(13,000,000) 13,000,000	(0) 0	13,144,543
	小 計	30,132,047	114,913,326	811,633,734	180,527,118	978,115,479	-166,481,745	(52,000,000) 183,000,000	(0) 0	16,518,255
歳 計 現 金 計		448,254,348	778,912,277	6,766,539,151	1,131,543,202	6,970,915,728	-204,376,577	(0) 300,000,000	(0) 0	95,623,423
歳 計 外 現 金 等	歳入歳出外会計	265,311,538	79,868,732	1,039,611,975	126,156,734	820,588,439	219,023,536	(0) 0	(0) 0	219,023,536
	基金会計	0	0	0	0	0	0	(0) 0	(0) 0	0
歳 計 外 現 金 等 計		265,311,538	79,868,732	1,039,611,975	126,156,734	820,588,439	219,023,536	(0) 0	(0) 0	219,023,536
合 計		713,565,886	858,781,009	7,806,151,126	1,257,699,936	7,791,504,167	14,646,959	(0) 300,000,000	(0) 0	314,646,959

(注) 1. () 内は、本月分の一時繰替金、一時借入金を示す。

厚真町出納検査報告書

令和6年度

1月分

令和7年1月31日現在
令和7年2月25日執行

各会計収支状況

会計区分	年度	一般会計	国保会計	後期会計	介護保険会計	介護サービス会計	歳入歳出外現金	合 計
歳入総括	6	6,496,457,895	399,024,082	71,616,710	435,533,313	158	1,091,685,563	8,494,317,721
		0	0	0	0	0	0	0
	計	6,496,457,895	399,024,082	71,616,710	435,533,313	158	1,091,685,563	8,494,317,721
歳出総括	6	6,501,822,556	500,512,056	71,381,535	462,330,585	39,786,191	872,631,226	8,448,464,149
		0	0	0	0	0	0	0
	計	6,501,822,556	500,512,056	71,381,535	462,330,585	39,786,191	872,631,226	8,448,464,149
差引残額	6	-5,364,661	-101,487,974	235,175	-26,797,272	-39,786,033	219,054,337	45,853,572
		0	0	0	0	0	0	0
	計	-5,364,661	-101,487,974	235,175	-26,797,272	-39,786,033	219,054,337	45,853,572
一時借入金	6	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
基金繰替金	6	700,000,000	0	0	0	0	0	700,000,000
		0	0	0	0	0	0	0
一時繰替金	6	-174,000,000	106,000,000	0	27,000,000	41,000,000	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
現在出納額	6	520,635,339	4,512,026	235,175	202,728	1,213,967	219,054,337	745,853,572
		0	0	0	0	0	0	0
	計	520,635,339	4,512,026	235,175	202,728	1,213,967	219,054,337	745,853,572

資金保管状況	苫信普通預金	道銀預金	農協貯金	漁協貯金	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	ゆうちょ銀行 振替貯金 一般	ゆうちょ銀行 振替貯金 (公)	合計
	719,023,281	5,117,090	8,685,169	10,836,930	1,490,740	100,000	600,362	745,853,572

令和 6 年度

1 月分

歳計現金及び歳入歳出外現金等収支現計表

令和 7 年 2 月 3 日作成

(単位：円)

区 分		前 月 か ら の 繰 越 額	収 入		支 出		差引過不足額	一時繰替金	一時借入金	収支残高
			本 月 分	累 計	本 月 分	累 計				
一般会計		79,105,168	541,552,478	6,496,457,895	509,022,307	6,501,822,556	-5,364,661	(409,000,000)	(0)	520,635,339
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	834,416	44,732,779	399,024,082	41,055,169	500,512,056	-101,487,974	(0)	(0)	4,512,026
	介護保険事業特別会計	1,301,681	42,006,550	435,533,313	47,105,503	462,330,585	-26,797,272	(4,000,000)	(0)	202,728
	介護サービス事業特別会計	1,237,615	0	158	23,648	39,786,191	-39,786,033	(0)	(0)	1,213,967
	後期高齢者医療特別会計	13,144,543	7,801,200	71,616,710	7,710,568	71,381,535	235,175	(-13,000,000)	(0)	235,175
	小 計	16,518,255	94,540,529	906,174,263	95,894,888	1,074,010,367	-167,836,104	(-9,000,000)	(0)	6,163,896
歳 計 現 金 計		95,623,423	636,093,007	7,402,632,158	604,917,195	7,575,832,923	-173,200,765	(400,000,000)	(0)	526,799,235
歳 計 外 現 金 等	歳入歳出外会計	219,023,536	52,073,588	1,091,685,563	52,042,787	872,631,226	219,054,337	(0)	(0)	219,054,337
								0	0	
歳 計 外 現 金 等 計		219,023,536	52,073,588	1,091,685,563	52,042,787	872,631,226	219,054,337	(0)	(0)	219,054,337
合 計		314,646,959	688,166,595	8,494,317,721	656,959,982	8,448,464,149	45,853,572	(400,000,000)	(0)	745,853,572

(注) 1. () 内は、本月分の一時繰替金、一時借入金を示す。